

令和5年度

当 初 予 算 説 明 資 料



宇和島  
uwajima

ココロまじわうトコロ

# 目 次

1	予 算 編 成 方 針 と 概 要	3
2	主 要 な 事 業 に つ い て	7
(I)	物 価 高 騰 ・ 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策	7
(II)	平 成 30 年 7 月 豪 雨 災 害 か ら の 復 旧 ・ 復 興	9
(III)	『 選 ば れ る ま ち 』 へ ～ 6 つ の 「 創 」 ～	10
(IV)	そ の 他 重 点 施 策	32
(V)	戦 略 的 な シ テ ィ セ ー ル ス の 展 開	35
(VI)	D X ( デ ジ タ ル ト ラ ン ス フ ォ ー メ ー シ ョ ン ) の 推 進	44
3	一 般 会 計 予 算 規 模	49
4	歳 入 の 状 況	50
5	歳 出 の 状 況	51
6	市 税 の 状 況	53
7	地 方 交 付 税 等 の 状 況	54
8	市 債 の 状 況	55
9	公 債 費 の 状 況	56
10	基 金 の 状 況	57
11	普 通 建 設 事 業 費 の 状 況	58
	[ 参 考 資 料 ]	
○	一 般 会 計 歳 入 予 算	59
○	一 般 会 計 歳 出 予 算 ( 目 的 別 )	60
○	一 般 会 計 歳 出 予 算 ( 性 質 別 )	61
○	一 般 会 計 債 務 負 担 行 為 の 設 定	62
○	地 方 消 費 税 交 付 金 ( 社 会 保 障 財 源 化 分 ) が 充 て ら れ る 経 費	63
○	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 ・ 物 価 高 騰 対 策 予 算 の 推 移	64
○	【 参 考 】 S D G s 17 の 目 標	66

## 1 予算編成方針と概要

新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、エネルギー価格や物価高騰も相まって、今後の見通しは極めて不透明な状況にあります。

このような状況を踏まえ、令和5年度当初予算においては、物価高騰などにより大きな影響を受けている市民生活と地元経済の下支えを図るための施策を最優先として積極的に取り組むことといたしました。

また、感染症を契機とした地方への関心の高まりやデジタル化の加速など、環境の変化にも対応しつつ、6つの「創」の実現を通じて、まちの魅力を高め、地元の子どもたちはもとより、市内外の多くの方々から「選ばれるまち」となることを念頭に編成をいたしました。

まず、物価高騰・新型コロナウイルス感染症対策では、「地域とつながる商品券」の発行により、市民の生活支援と地域経済の下支えを図るとともに、「エネルギー価格高騰に対する支援金」の給付により、中小企業者等の負担軽減を図ることといたしました。

また、給食食材高騰に伴う保護者負担の軽減対策や基本的な感染防止対策に要する経費等についても、引き続き計上いたしました。

今後も、国・県の施策とも連携を図り、状況に応じて必要な施策を機動的に展開してまいります。

次に、豪雨災害からの復旧・復興については、被災施設の一日も早い復旧を進めるとともに、柑橘園地の再編復旧による担い手への農地集積に取り組めます。

さらには、「第2期うわじまブランド魅力化計画」に基づくシティセールスの積極的な展開、さまざまな分野におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を図りつつ、2期目の公約として掲げた、6つの「創」に沿った施策を積極的に進めてまいります。

特に、今回の予算においては、結婚から妊娠・出産、子育てに至るまで総合的に力強く支援するほか、南海トラフ巨大地震等に備えた事前復興計画の策定、がん検診無料化の拡大、移住・定住の取組を強化することに加え、市民や行政をはじめとして多様な主体が、それぞれの強みを生かし、連携して地域課題の解決を図る「協働のまちづくり」を推進することとしました。

これらに加え、恵み豊かな宇和海を将来世代に継承するため漂着ゴミ対策をはじめとし、環境保全対策も強化するほか、先送りすることのできない諸課題にも重点的に対応することといたしました。

この結果、一般会計当初予算の総額は、約464億円となっております。

## ○各会計別予算の状況

(単位:百万円、%)

会 計 名		令和5年度		令和4年度		前年度比	
		予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)－(B)	伸び率
<b>一般会計</b>		<b>46,420</b>	<b>46.2</b>	<b>48,251</b>	<b>49.0</b>	<b>△ 1,831</b>	<b>△ 3.8</b>
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	9,680	9.6	9,680	9.8	△ 0	△ 0.0
	国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	176	0.2	169	0.2	7	4.0
	後期高齢者医療特別会計	2,384	2.4	2,383	2.4	2	0.1
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	10,655	10.6	10,640	10.8	16	0.1
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	46	0.0	45	0.0	1	2.0
	財産区管理会特別会計	11	0.0	17	0.0	△ 6	△ 36.9
	土地取得事業特別会計	155	0.2	194	0.2	△ 39	△ 19.9
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	6	0.0	8	0.0	△ 2	△ 28.5
	小規模下水道事業特別会計	92	0.1	164	0.2	△ 72	△ 43.9
	<b>小 計</b>	<b>23,205</b>	<b>23.1</b>	<b>23,299</b>	<b>23.6</b>	<b>△ 94</b>	<b>△ 0.4</b>
企業会計	公共下水道事業会計 (収益)	998	1.0	999	1.0	△ 2	△ 0.2
	(資本)	976	1.0	1,076	1.1	△ 100	△ 9.3
	病院事業会計 (収益)	18,084	18.0	17,040	17.3	1,044	6.1
	(資本)	4,677	4.7	2,785	2.8	1,892	68.0
	介護老人保健施設事業会計 (収益)	805	0.8	765	0.8	40	5.3
	(資本)	48	0.0	57	0.1	△ 9	△ 15.1
	水道事業会計 (収益)	2,288	2.3	2,182	2.2	106	4.9
	(資本)	2,881	2.9	2,110	2.1	771	36.6
	<b>小 計</b>	<b>30,757</b>	<b>30.6</b>	<b>27,013</b>	<b>27.4</b>	<b>3,744</b>	<b>13.9</b>
<b>合 計</b>	<b>100,382</b>	<b>100.0</b>	<b>98,563</b>	<b>100.0</b>	<b>1,819</b>	<b>1.8</b>	

※表示単位未満四捨五入の関係で差引きと前年度比等が一致しない場合がある。

# 令和5年度一般会計当初予算額:464.2億円

(前年度比 △18.3億円、△3.8%)

※うち特別分(豪雨災害、物価高騰・コロナ対策分) 8.3億円(前年度比 △5.0億円、△37.8%)

## 【一般会計における主な歳入・歳出予算の比較】

区 分	R5年度 (A)	R4年度 (B)	前年度比 (A-B)	伸び率	主な増減要因	
《歳入・歳出予算額》	464.2億円	482.5億円	△18.3億円	△3.8%		
歳入	市 税	76.6億円	75.8億円	0.8億円	1.0%	個人市民税の増(+0.8億円)
	地方交付税	171.5億円	170.0億円	1.5億円	0.9%	普通交付税の増(+0.5億円) 特別交付税の増(+1.0億円)
	市 債	47.1億円	71.7億円	△24.6億円	△34.3%	吉田統合小中学校建設事業の減(△22.2億円) 本庁舎整備事業の減(△8.9億円) 三間認定こども園整備事業の増(+4.3億円)
	うち臨時財政対策債	1.5億円	7.0億円	△5.5億円	△78.6%	
	国庫支出金	61.1億円	69.5億円	△8.4億円	△12.0%	公立学校施設整備費負担金の減(△6.4億円) コロナ対応地方創生臨時交付金の減(△3.2億円) 社会資本整備総合交付金(改良住宅)の増(+3.9億円)
	繰入金	18.0億円	8.4億円	9.7億円	115.7%	子ども・子育て応援基金繰入金の増(+1.0億円) 公共施設等整備管理基金繰入金の増(+6.9億円)
歳出	普通建設事業費	71.7億円	94.1億円	△22.3億円	△23.7%	
	うち補助事業	22.2億円	33.8億円	△11.6億円	△34.4%	吉田統合小学校建設事業の減(△12.5億円) こども支援施設整備事業の増(+4.2億円)
	うち単独事業	45.6億円	57.2億円	△11.6億円	△20.3%	吉田統合小学校建設事業の減(△17.9億円) こども支援施設整備事業の増(+4.6億円) 三間認定こども園改築事業の増(+4.6億円)
	人件費	62.7億円	65.5億円	△2.7億円	△4.2%	退職手当の減(△4.3億円)
	物件費	44.5億円	39.5億円	5.1億円	12.8%	清掃施設解体事業の増(+2.1億円) 電気料の増(+1.2億円)
	積立金	4.1億円	1.9億円	2.2億円	118.8%	財政調整基金積立金(退職手当見合)の増(+2.0億円)
	公債費	60.2億円	58.2億円	2.0億円	3.4%	元金(合併特例債等)の増(+1.7億円)

※表示単位未満四捨五入の関係で差引きと前年度比等が一致しない場合がある。

# 令和5年度当初予算の重点施策

■ 新：新規  
■ 拡：拡充  
■ DX：DX

## I 物価高騰・新型コロナウイルス感染症対策

<p><span style="color: red;">■</span> 「地域とつながる商品券」による市民・地元事業者支援 222,000千円</p> <p><span style="color: red;">■</span> 中小企業者等へのエネルギー価格高騰対策支援金 165,000千円</p> <p><span style="color: blue;">■</span> 給食食材高騰分の公費負担による保護者負担軽減 24,164千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設等の感染防止対策(衛生資材等の整備) 25,800千円</li> <li><span style="color: red;">■</span> 介護施設の感染防止施設整備への支援 3,500千円</li> <li>中小企業者等への新生活様式対応支援補助金 15,000千円</li> </ul>
---	--

## II 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興

### 戦略的なシティセールスの展開 ～第2期 うわじまブランド魅力化計画～

### DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

## III 『選ばれるまち』へ ～6つの「創」～

### ① 産業を創る

<p><span style="color: red;">■</span> 柑橘農業の担い手育成プロジェクトの推進 32,750千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業者等の事業強化の取組への支援 15,000千円</li> <li>へい死耐性を持つ優良アコヤガイの作出 4,600千円</li> </ul> <p><span style="color: red;">■</span> 地域資源を活用した観光コンテンツ開発への支援 3,200千円</p>
---

### ② 安全を創る

<p><span style="color: red;">■</span> 事前復興計画・教育カリキュラムの策定 31,750千円</p> <p><span style="color: green;">■</span> <span style="color: red;">■</span> 被害状況の把握・罹災証明発行の迅速化 28,055千円</p> <p><span style="color: red;">■</span> ホイッスル付き避難者カードの配布 7,000千円</p> <p><span style="color: blue;">■</span> 海底送水管の更新(矢ヶ浜～戸島～嘉島) 1,271,400千円</p>
--

### ③ 安心を創る

<p><span style="color: blue;">■</span> がん検診無料化の拡大による受診率向上・早期発見 120,000千円</p> <p><span style="color: green;">■</span> <span style="color: red;">■</span> オンライン個別栄養指導による血圧改善効果検証 1,620千円</p> <p><span style="color: red;">■</span> 地域モビリティの確保 738千円</p> <p><span style="color: blue;">■</span> 市立宇和島病院エネルギーセンターの整備 1,861,470千円</p>
--

### ④ 人を創る

<p><span style="color: blue;">■</span> 結婚から妊娠・出産、子育てまでの総合的支援 254,509千円</p> <p><span style="color: blue;">■</span> ホリバタ(青少年市民協働センター)事業の推進 15,225千円</p> <p><span style="color: blue;">■</span> 協働のまちづくりの推進 9,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こども支援施設の建設(本体工事、備品購入等) 907,868千円</li> </ul>
---

### ⑤ まちを創る

<p><span style="color: blue;">■</span> 地域交流拠点(我が事・丸ごと)事業の拡充 45,181千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>津島やすらぎの里の建設(旧施設の解体等) 230,377千円</li> </ul> <p><span style="color: red;">■</span> 川内改良住宅の改築(2期) 879,021千円</p> <p><span style="color: red;">■</span> 公園・公衆トイレ整備計画の策定 12,000千円</p>
--

### ⑥ チームうわじまを創る

<p><span style="color: blue;">■</span> 移住・定住の促進 101,193千円</p> <p><span style="color: green;">■</span> <span style="color: red;">■</span> 電子地域ポイント制度の導入 15,934千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域づくり交付金(第3期) 55,000千円</li> </ul> <p><span style="color: green;">■</span> <span style="color: red;">■</span> 施設利用予約システムの導入 1,300千円</p>
---

## IV その他重点施策

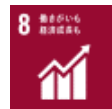
<p><span style="color: blue;">■</span> 宇和海環境保全事業 10,410千円</p> <p><span style="color: blue;">■</span> 新エネルギー設備等導入支援の強化 20,500千円</p> <p><span style="color: red;">■</span> プラスチック資源回収に向けた実証実験 3,000千円</p>	<p><span style="color: red;">■</span> 旧環境センター焼却施設の解体 207,000千円 【債務負担行為710,000千円】</p> <p><span style="color: red;">■</span> ねんりんピック愛顔のえひめ2023の開催 14,000千円</p> <p><span style="color: green;">■</span> <span style="color: red;">■</span> 学校給食費の公会計化(システム導入) 5,511千円</p>
---	--

【 2. 主要な事業について 】



( I ) 物価高騰・新型コロナウイルス感染症対策

581,549千円



( 1 ) 物価高騰対策分

1 **新** 地域とつながる商品券事業(商工観光課) 222,000千円

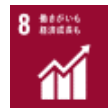
プレミアム付商品券[第6弾]の発行により、地域全体の消費喚起を図り、地域経済を下支えすることで、市民の生活支援及び事業者支援を行うもの。

実施主体	宇和島市地域とつながる商品券事業実行委員会 (宇和島市、宇和島商工会議所、吉田三間商工会、津島町商工会、郵便局)				
プレミアム率	20%				
発行冊数	10万冊(12億円、うちプレミアム分2億円)				
販売単位	1冊1万円(1枚1,000円×12枚) ※1人当たり2冊まで				
	<table border="1"> <tr> <td>応援券6枚…</td> <td>大手スーパー・ドラッグストア・ホームセンター等を除く取扱店で使用可能</td> </tr> <tr> <td>共通券6枚…</td> <td>すべての取扱店で使用可能</td> </tr> </table>	応援券6枚…	大手スーパー・ドラッグストア・ホームセンター等を除く取扱店で使用可能	共通券6枚…	すべての取扱店で使用可能
応援券6枚…	大手スーパー・ドラッグストア・ホームセンター等を除く取扱店で使用可能				
共通券6枚…	すべての取扱店で使用可能				
購入対象者	市民(希望者)				
販売期間	令和5年6月上旬～7月31日(予定)				
利用期間	令和5年6月上旬～8月31日(予定)				
商品券販売所	市内郵便局(30局)他(予定)				
消費喚起額	12億円				

2 **新** エネルギー価格高騰対策支援金(商工観光課) 165,000千円

エネルギー価格高騰の影響を大きく受けた中小企業者等の負担軽減を図るため、市独自の支援金を支給するもの。

対象者	中小企業者等(農林水産業含む)のうち、次の条件を全て満たすもの								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年12月以前から市内に事業所を有すること。</li> <li>令和4年12月以前から事業収入を得ており、申請日時点で事業継続の意思があること。</li> <li>令和4年の1年間において、市内の事業所で使用したエネルギー経費の合計額が100万円以上であること。</li> </ul> ※医療・福祉版応援金など、同種の支援を受けた事業所は算定対象から除く。								
支給額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>エネルギー経費の合計額</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100万円以上400万円未満</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>400万円以上2,000万円未満</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>2,000万円以上</td> <td>50万円</td> </tr> </tbody> </table>	エネルギー経費の合計額	支給額	100万円以上400万円未満	10万円	400万円以上2,000万円未満	20万円	2,000万円以上	50万円
エネルギー経費の合計額	支給額								
100万円以上400万円未満	10万円								
400万円以上2,000万円未満	20万円								
2,000万円以上	50万円								
申請期間	令和5年4月3日～6月30日(予定)								



3 **拡** 給食食材高騰対策事業(学校給食センター、子ども家庭課) 24,164千円

給食食材費の高騰分を臨時的に公費負担することにより、保護者負担を軽減するもの。

対象施設	小・中学校及び給食を実施している就学前施設
公費負担	1食当たり20円(8%増)程度



#### 4 拡 防犯灯電料補助金(市民課) 9,177千円

電気料金高騰に対応し、自治会への電料補助金の単価を見直すもの。

防犯灯電料補助金	
対象経費	防犯灯の管理に要する電気料相当額
補助額	1灯当たりの補助単価×6か月
補助単価	150円 → 190円



### (2) 新型コロナウイルス感染症対策分

#### 1 感染拡大防止対策事業(学校教育課ほか) 25,800千円

学校や保育所その他公共施設における感染拡大防止のため、手指消毒剤などの衛生資材を購入するもの。

整備施設等	
小・中学校(学校教育課)	4,200千円
認定こども園、保育所、幼稚園、児童館(こども家庭課)	11,200千円
財源	国庫支出金(1/2) ※幼稚園は県支出金(1/2)
病児保育施設、放課後児童クラブ(こども家庭課ほか)	5,100千円
財源	国庫支出金(1/3)・県支出金(1/3)
指定避難所(危機管理課)	300千円
その他公共施設等(保険健康課)	5,000千円



#### 2 新 介護施設感染拡大防止事業補助金(高齢者福祉課) 3,500千円

民間介護施設が実施する感染拡大を防止するための整備を支援するもの。

補助対象経費	
家族面会室の整備経費	1施設
財源	県支出金(10/10)



#### 3 中小企業者等新生活様式対応支援補助金(商工観光課) 15,000千円

中小企業者等のウイズコロナに対応したビジネス展開等を支援するもの。

対象者	中小企業者等
	※市内に本店を有する法人、市内に住所及び事業所を有する個人に限る。
補助メニュー	
①販路開拓	} 補助率 2/3(補助金上限額:50万円)
②ネットショップ	
③衛生対策	補助率 2/3(補助金上限額:25万円)
④キャッシュレス導入支援	定額2万円/事業所(補助金上限額:10万円)
⑤新ビジネス展開	補助率2/3(補助金上限額:50万円)

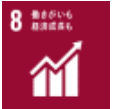




**4 観光誘客促進事業(商工観光課) 10,000千円**

宇和島を目的地とした観光バスツアーに対する助成により、誘客拡大を図るもの。

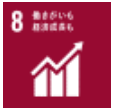
実施主体	宇和島市観光物産協会(委託)		
助成対象	市外からの宇和島を目的地とするバスツアー(催行15人以上) 約270件分		
助成額	①3万円/台	食事1回、観光地(体験を含む)2か所以上	
	②5万円/台	①+市内宿泊1泊	



**5 地域商業活性化事業補助金(商工観光課) 4,000千円**

商店街団体等の商業活性化を図ることを目的とした自主的な取組を支援するもの。

対象者	市内に本拠を置く商店街振興組合、事業協働組合、商工会・商工会議所、商店街に店舗を有する事業者で構成する任意団体		
対象事業(同一事業は、2回まで)	①商業活性化のためのイベント事業 ②消費者サービスの向上及び情報発信に資する事業 ③商店街の魅力を高めるために実施する事業 ④消費者との交流を深めるために実施する事業		
補助率	4/5(補助金上限額:単独実施事業80万円、共同実施事業120万円)		



**(Ⅱ) 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興 248,933千円**

**1 公共土木施設災害復旧事業(建設課) 92,500千円**

被災した道路、河川等を復旧するもの。

主な事業費			
災害復旧工事費	70,000 千円		
修繕料	20,000 千円	など	



**2 農地災害復旧再編整備事業(農林課) 23,500千円**

被災した柑橘園地を生産性・防災面に優れた園地に再編し、担い手への農地集積を図るもの。

事業実施主体	愛媛県		
	玉津地区(農地中間管理機構関連農地整備事業) 6.8ha		
事業計画	平成31年度 計画策定 令和2年度 測量設計・換地計画 令和3年度 <u>区画整理工事(～令和6年度)</u> 令和7年度 換地処分		
負担区分	国62.5/100・県27.5/100・市10/100		
	立間地区(畑地帯総合整備事業) 7.4ha		
事業計画	令和3年度 計画策定 令和4年度 測量設計・換地計画 令和5年度 <u>区画整理工事(～令和8年度)</u> 令和9年度 換地処分		
負担区分	国55/100・県25/100・市10/100・地元10/100		



### 3 吉田公園野球場災害復旧・改修事業(都市整備課) 642,000千円

被災した吉田公園野球場の復旧・改修をするもの。(進捗による年度調整)

災害復旧工事	40,000 千円
概要	外野フェンス等の復旧
財源	国庫支出金(82.9/100)・地方債
改修工事	602,000 千円
改修概要	観覧スタンド席、本部席、防球ネット等の整備
財源	地方債



## (Ⅲ)『選ばれるまち』へ ~6つの「創」~

### (1)産業を創る

#### 1 **新** 柑橘農業担い手育成事業(農林課) 32,750千円

企業版ふるさと納税を活用し、柑橘農業の担い手の確保及び育成を図るもの。

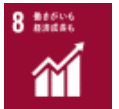
柑橘農業の担い手育成プロジェクト	
①新規就農者向け育成プログラムの作成支援	
②新規就農候補者受入施設の環境整備	
③新規就農者確保に向けた情報発信	
④新規若手就農者向け交流会の企画・実施	
財源	基金繰入金



#### 2 **DX** サテライトオフィス等誘致対策事業(商工観光課) 6,000千円

地方への移転や分散を検討する企業のサテライトオフィス等を誘致し、地域の活性化につなげるもの。

サテライトオフィス開設促進事業補助金	
対象者	
市内に本社及び支社等を有しない企業で、市内にサテライトオフィス等を開設する以下のいずれかに該当する者	
・本社機能の一部を宇和島市に移転し、事業を行う者	
・市内の企業等と連携し、地域の産業創出を進める協創型の事業を行う者	
補助額等	1企業当たりの補助金上限額:600万円
①オフィス開設・運営費	補助率1/2
②雇用拡大支援費	市内に住所を有する正社員1人当たり50万円
外部委託によるプロジェクトの推進	
委託内容	
企業アプローチ(首都圏企業等への働きかけ・マッチングイベントへの出展等)に対する支援	



### 3 中小企業者等応援事業補助金(商工観光課) 15,000千円

中小企業者等の前向きな取組を支援するもの。

対象者	中小企業者等 ※市内に本店を有する法人、市内に住所及び事業所を有する個人に限る。													
補助メニュー	<table border="1"> <tr> <td>①人材育成</td> <td>補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)</td> </tr> <tr> <td>②産業財産権取得</td> <td>補助率 1/2(補助金上限額:50万円)</td> </tr> <tr> <td>③デザイン企画製作</td> <td>補助率 1/2(補助金上限額:25万円) ※市ロゴマークを含めた場合は上限30万円</td> </tr> <tr> <td>④大学新卒者人材確保</td> <td rowspan="4">補助率 1/2(補助金上限額:50万円)</td> </tr> <tr> <td>⑤プロフェッショナル人材確保</td> </tr> <tr> <td>⑥新規創業</td> </tr> <tr> <td>⑦RPA導入支援</td> </tr> <tr> <td>⑧BCP・事業承継計画策定支援</td> <td>補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)</td> </tr> </table>	①人材育成	補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)	②産業財産権取得	補助率 1/2(補助金上限額:50万円)	③デザイン企画製作	補助率 1/2(補助金上限額:25万円) ※市ロゴマークを含めた場合は上限30万円	④大学新卒者人材確保	補助率 1/2(補助金上限額:50万円)	⑤プロフェッショナル人材確保	⑥新規創業	⑦RPA導入支援	⑧BCP・事業承継計画策定支援	補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)
①人材育成	補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)													
②産業財産権取得	補助率 1/2(補助金上限額:50万円)													
③デザイン企画製作	補助率 1/2(補助金上限額:25万円) ※市ロゴマークを含めた場合は上限30万円													
④大学新卒者人材確保	補助率 1/2(補助金上限額:50万円)													
⑤プロフェッショナル人材確保														
⑥新規創業														
⑦RPA導入支援														
⑧BCP・事業承継計画策定支援	補助率 1/2 (補助金上限額:20万円)													



### 4 優良アコヤガイ作出事業(水産課) 4,600千円

愛媛県漁協と連携し、へい死に対する耐性を持つアコヤガイの作出を目指すもの。

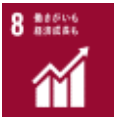
主な連携内容	<table border="1"> <tr> <td>宇和島市</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>へい死に耐性を持つ親貝候補の選抜</li> <li>稚貝専用避難漁場の試験運用(モニタリング) など</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>愛媛県漁業協同組合</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>選抜された親貝を使用した種苗生産</li> <li>優良な親貝確保のための委託養殖試験</li> </ul> </td> </tr> </table>	宇和島市	<ul style="list-style-type: none"> <li>へい死に耐性を持つ親貝候補の選抜</li> <li>稚貝専用避難漁場の試験運用(モニタリング) など</li> </ul>	愛媛県漁業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>選抜された親貝を使用した種苗生産</li> <li>優良な親貝確保のための委託養殖試験</li> </ul>
宇和島市	<ul style="list-style-type: none"> <li>へい死に耐性を持つ親貝候補の選抜</li> <li>稚貝専用避難漁場の試験運用(モニタリング) など</li> </ul>				
愛媛県漁業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>選抜された親貝を使用した種苗生産</li> <li>優良な親貝確保のための委託養殖試験</li> </ul>				



### 5 新 観光コンテンツクリエイティブ支援事業(商工観光課) 3,200千円

地域資源を活用した「宇和島ならではの」観光コンテンツ開発の取組を支援するもの。

対象者	中小企業者及び組合等				
補助対象事業(要件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的かつ収益性が期待できる有料のサービスとし、旅行目的地としての認知度向上、並びに観光消費額の向上を図る取組であること。</li> <li>市及び宇和島市観光物産協会と連携する取組であること。</li> </ul>				
補助率	<table border="1"> <tr> <td>新規事業</td> <td>2/3(補助金上限額:200万円)</td> </tr> <tr> <td>既存改良事業</td> <td>1/2(補助金上限額:50万円)</td> </tr> </table>	新規事業	2/3(補助金上限額:200万円)	既存改良事業	1/2(補助金上限額:50万円)
新規事業	2/3(補助金上限額:200万円)				
既存改良事業	1/2(補助金上限額:50万円)				



### 6 新 宇和島城魅力発信事業(商工観光課) 7,042千円

宇和島城の魅力を発信し、観光誘客の促進を図るもの。

実施イベント	<table border="1"> <tr> <td>宇和島城リアル謎解きゲーム(仮称)(実施時期:9月~2月(予定))</td> </tr> <tr> <td>宇和島城をテーマとした、市内複数スポットをめぐって謎を解く周遊イベント</td> </tr> </table>	宇和島城リアル謎解きゲーム(仮称)(実施時期:9月~2月(予定))	宇和島城をテーマとした、市内複数スポットをめぐって謎を解く周遊イベント
宇和島城リアル謎解きゲーム(仮称)(実施時期:9月~2月(予定))			
宇和島城をテーマとした、市内複数スポットをめぐって謎を解く周遊イベント			
お城PRイベントへの出展	<table border="1"> <tr> <td>全国のお城ファンが集まる大規模イベントに出展し、認知度向上及び誘客を図る。</td> </tr> </table>	全国のお城ファンが集まる大規模イベントに出展し、認知度向上及び誘客を図る。	
全国のお城ファンが集まる大規模イベントに出展し、認知度向上及び誘客を図る。			



## (2)安全を創る

### 1 **新** 事前復興計画策定事業(危機管理課) 31,750千円

大規模災害に備えるため、事前復興計画を策定するとともに、小中学校が地域特性に応じた防災・事前復興教育カリキュラムを構築できるよう支援するもの。

事前復興計画の策定
発災後の地域の目指すべき将来像や復興の基本方針等について、平時のうちに地域住民等との協働により取りまとめる
財源 国庫支出金(1/3)
防災・事前復興教育カリキュラムの構築
・今の子どもたちが南海トラフ地震の“当事者”になることを想定
・人生に必要な資質を学ぶ教育の中に、事前復興につながるテーマを付加
・小・中・高校とつながる段階的な学習



### 2 **DX 新** 罹災証明発行迅速化事業(税務課、危機管理課) 28,055千円

DXを活用し、罹災証明を速やかに発行できる環境を整備するもの。

罹災証明発行迅速化ソリューションの導入	18,495千円
スクリーニングシステム	
ドローンで撮影した被災前後の航空写真を分析し、被災状況の把握や被災度の簡易判定を行う。	
後方支援システム	
調査方針の設定や調査体制の構築、調査スケジュールの設定などを自動で行う。	
調査員アプリ	
タブレットで被害認定調査業務を行う。	
VTOL型ドローン(固定翼型垂直離着陸無人航空機)の導入	9,560千円
・1回で約50kmの自動飛行が可能	
・大規模災害時等に、数回の飛行で市内全域の被害状況の把握が可能	
・災害初動対応を的確・迅速に進めることが可能	
事業効果	
・罹災証明書の迅速な発行 ・調査員の事務負担を大幅に軽減 など	
財源 国庫支出金(1/2)	



(拡充額10,288千円)

### 3 **拡** 消防団員処遇改善事業(危機管理課) 53,152千円

消防団員出動報酬の増額により、その処遇改善を図るもの。

出動報酬
平時 2,500円 → 4,000円(4時間未満の場合は3,500円)



4 **新** 避難者カード配布事業(危機管理課) 7,000千円

避難所運営の円滑化等を図るため、ホイッスル付き避難者カードを配布するもの。

- 対象 全市民(3年計画で配布予定)
- 効果等
  - 避難者カードによるスムーズな避難所受付
  - 障がい等で話をするのが困難な方の把握、持病や薬の有無の確認 など
- 財源 国庫支出金(1/2)



5 **DX** **新** 避難行動要支援者避難支援体制構築事業(福祉課) 4,300千円

災害時避難行動要支援者の避難支援体制を構築するもの。

- 避難行動要支援者管理システムのリプレイス
  - システムの特徴等
    - ・避難行動要支援者 約3,700人、高齢者世帯 約25,000人の情報を管理
    - ・統合型GIS(地図情報)との連携により、避難行動要支援者をハザードマップ上で確認し、支援に関する優先順位の検討が可能
    - ・災害時、被災地域の要支援者情報を地図データ上で確認・共有することで、関係課において安否確認など効果的な支援活動が可能
- 避難行動要支援者個別避難計画の作成(委託)
  - 委託先 宇和島市社会福祉協議会及び市内の介護事業所
  - 委託料 1件当たり6,000円



6 **拡** 備蓄物資整備事業(危機管理課) 14,400千円

災害時に適切な対策を講ずることができるよう、分散備蓄を進めるもの。

- 整備物資
  - 携帯トイレ(5万枚)
    - 新たに示された内閣府ガイドラインに基づき、計画的に整備
  - プライベートルーム(38個)
    - 南海トラフ地震臨時情報発表時に開設する避難所(19箇所)に配備
  - 非常用浄水装置(9箇所)
    - 大規模災害時に、防災井戸を利用し、飲料水を確保
      - 宇和島地区 : 中央公民館、番城公民館
      - 三間地区 : 道の駅みま、三間中学校
      - 吉田地区 : 玉津小学校、立間小学校
      - 津島地区 : 津島中学校、清満小学校、北灘小学校



7 **拡** 体験型防災プログラム事業(危機管理課) 1,300千円

自治会や自主防災組織などが地域課題に即した「体験型防災プログラム」を実施することにより、地域防災力の向上を図るもの。

事業主体 特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター(委託)  
委託内容

災害に備え、以下の「体験型防災プログラム」実施を希望する自治会等をサポート  
【拡充】多種多様なプログラムの質を向上できるよう、外部講師による充実化を図る

- ①炊き出し・非常食体験 ②避難所運営訓練 ③まちあるきハザードマップ作り
- ④防災運動会 ⑤専門ボランティア講習 ⑥防災キャンプ ⑦避難行動訓練
- ⑧災害図上訓練 ⑨水害時の対応講習会 ⑩避難所運営ゲーム
- ⑪マイ・タイムライン ⑫防災講演会 ⑬地区防災計画策定



8 **新** 洪水ハザードマップ整備事業(危機管理課) 6,750千円

愛媛県が作成する洪水浸水想定区域図に基づいてハザードマップを作成し、防災意識の向上と被害の低減につなげるもの。

区域 来村川水系  
財源 国庫支出金(1/2)



9 吉田町御殿内・橋北地区浸水対策事業(都市整備課) 22,000千円

愛媛県の立間川水系流域治水プロジェクトと連携し、内水排除対策を進めるもの。

実施箇所

吉田町御殿内地区 78ha  
吉田町橋北地区 23ha

整備計画

令和3年度 浸水対策検討業務  
令和4年度 実施設計(橋北地区)(~5年度)  
令和5年度 実施設計(御殿内地区)  
令和6年度~ 排水路改良工事(橋北地区)  
令和7年度~ 排水路改良工事(御殿内地区)

財源 地方債



10 **拡** 海底送水管整備事業(水道局)[水道事業会計] 1,271,400千円

安全・安心な水の安定供給のため、更新するもの。

整備概要 海底送水管(矢ヶ浜~戸島~嘉島)の更新 L=4,950m  
整備計画

令和4年度 製作  
令和5年度 据付

財源 国庫支出金(1/2以内)・地方債



11

**宮下浄水場施設整備事業(水道局)[水道事業会計]**

420,000千円

第7次整備事業計画に基づき、施設の更新と災害対策を行うもの。

整備計画

令和3年度	送水ポンプ更新に伴うポンプ棟及びポンプ井の整備(～4年度)
令和5年度	自家発電設備等の整備

財源 国庫支出金(自家発電設備1/4以内)・地方債

**(3) 安心を創る****(拡充額39,000千円)**

1

**拡 がん検診無料化事業(保険健康課)**

120,000千円

がんの早期発見、早期治療につながるよう、がん検診の自己負担を無料化するもの。

対象検診 国の指針に基づく5大がん検診

①肺がん(胸部X線)	②大腸がん	③胃がん(胃透視)
④子宮頸がん	⑤乳がん(マンモグラフィー)	

対象者 40歳以上(子宮頸がんは20歳以上)



2

**新 がん患者補整具購入補助金(保険健康課)**

630千円

がんの治療に伴う外見の変化に悩みを抱えている方に対し、補整具の購入費用の一部を助成するもの。

対象者 次の全ての要件に該当する方

- ・ 宇和島市内に住所を有する
- ・ がんと診断され、その治療を受け、又は現に受けている
- ・ がん治療に起因する脱毛又は乳房切除に伴いウィッグや胸部補整具が必要
- ・ 国や他の地方公共団体から同種の助成等を受けていない
- ・ 過去に宇和島市で同種の助成を受けていない

対象経費 医療用ウィッグ又は胸部補整具の購入に要する経費  
補助率 1/2(補助金上限額:3万円)

### 3 DX 拡 見守り体制構築事業(高齢者福祉課)

12,700千円

〔介護保険特別会計(一部)〕

日本郵便株式会社との連携により、デジタルを活用した高齢者世帯の遠隔医療体制の構築及び見守り支援の強化を図るもの。

#### 実施内容

##### 遠隔医療体制の構築

タブレット端末を活用したオンライン診療及び服薬指導  
郵便局社員による処方薬の配達

##### 見守り支援の強化

スマートスピーカー(液晶型)を活用した見守り

アプリによる体調や服薬などの確認。結果を家族にメール自動送信。  
市や居宅介護事業所等が、スマートスピーカーを介して健康状態等を確認。

郵便局社員による見守り訪問

戸別訪問(月1回)による生活状況の確認  
タブレット端末やスマートスピーカーの操作説明(デジタルデバインド解消支援)

##### 【拡充】スマートスピーカーを活用した介護予防

「うわじまガイヤ健康体操」・「オーラルフレイル予防体操」の搭載

事業期間 令和4～6年度

財源 ハード :国庫支出金(10/10)

ソフト :国庫支出金(20/100)・県支出金(12.5/100)など



### 4 DX 新 血圧改善メニュー効果検証事業(高齢者福祉課)

1,620千円

〔介護保険特別会計〕

地域交流拠点施設において介護予防教室を実施するとともに、参加者に改善メニュー(食事)の提供及びオンライン個別栄養指導により、定期的にデータを測定し、改善効果を検証するもの。

#### 血圧改善メニューの開発

ヘルスケアPTに管理栄養士を招き、血圧改善のご当地メニューを開発

地域交流拠点施設(九島・浦知・三間)での血圧改善メニューの提供

介護予防教室の参加者に改善メニューを無料提供し、モニタリング

血圧改善メニュー提供者への個別栄養指導

オンラインにより、医師(精神科医)・管理栄養士が面談し、改善効果を検証

財源 国庫支出金(20/100)・県支出金(12.5/100)・保険料(50/100)など



### 5 拡 障害者タクシー利用助成金(福祉課)

5,000千円

障がい者のタクシー利用料の一部助成により、社会参加と在宅福祉の増進を図るもの。

#### 拡充内容

乗車1回に係る助成券(500円/枚)の複数枚利用を可能に  
継続申請の場合、申請月にかかわらず24枚/年に固定





**6** **新** **合理的配慮提供支援助成金(福祉課)** **450千円**  
 安心して暮らすことができる共生社会の推進を目的として、障がいのある人に必要な合理的配慮を提供するためにかかる費用を助成するもの。

対象者	飲食業・物品販売業などの事業者、自治会などの地域の団体 など
対象経費	①折り畳み式スロープ、②筆談ボードの購入に要する経費
補助率	3/4(補助金上限額:①10万円、②1万円)



**7** **新** **コミュニティバス土日運行実証事業(企画課)** **3,000千円**  
 コミュニティバスの土日運行の実証実験を行い、導入の要否について検討を行うもの。

実証地区	吉田、三間、津島地区の定時・定路線
実施期間	2か月間(8月、9月の予定)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み期間の児童・生徒の利用状況も含めたデータの収集</li> <li>・期間終了後、データ分析を行い、土日運行の必要性について検討 など</li> </ul>



**8** **新** **地域モビリティ実証事業(企画課)** **738千円**  
 公共交通空白地域における地域モビリティの確保に向けた実証実験を行うもの。

実証地区	戸島(予定)
実施期間	9か月間(令和5年7月～令和6年3月)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域(自治会等)へ軽自動車を貸与</li> <li>・住民ドライバーによる乗り合いタクシーの実証運行</li> </ul>



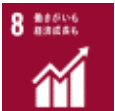
**9** **新** **離島物資購入拠点整備事業補助金(企画課)** **2,053千円**  
 離島地区の住民が引き続き安心して生活できるよう、日常生活用品販売施設の整備経費を支援するもの。

補助対象	日常生活用品を販売するための施設の整備費用
補助率	2/3(補助金上限額:500万円)



**10** **拡** **買物弱者支援事業補助金(商工観光課)** **2,500千円**  
 買物弱者を主な対象とした移動販売車両の購入等に要する経費を支援するもの。

補助対象	移動販売車の購入、移動販売車への改造、既存移動販売車の改良に要する経費
補助率	1/2(補助金上限額:200万円) ※離島で移動販売を行う場合は、2/3(補助金上限額:250万円)



(拡充額4,000千円)

11 拡 老朽危険空家除却事業補助金(建築住宅課)

28,000千円

老朽危険空家の除却費用を補助することで、安全安心な生活環境の確保及び良好な地域景観の保全を図るもの。



対象空家 以下のすべてを満たすもの

- ① 市内にあり居住その他の使用がなされていないことが常態である。
- ② 住宅地区改良法に基づく不良度判定で評点の合計が100以上。
- ③ 建物が立ち並ぶ沿道にあり倒壊すれば敷地と道路との境界線を越え、避難等に支障をきたすおそれがある。または倒壊すれば敷地と隣地との境界線を越え、隣地に悪影響を及ぼすおそれがある。

補助率 4/5(補助金上限額:80万円)

財源 国庫支出金(1/2)・県支出金(沿道要件1/4)

12 拡 市立宇和島病院エネルギーセンター整備事業(病院局)  
(都市再生整備計画事業)

1,861,470千円

[病院事業会計]

防災対策として、「エネルギーセンター」を建設し、電源設備等の整備と病院機能の拡充を行うもの。



概要

災害時における病院機能の維持を図るとともに、病院の事務部門の一部を移転し、拡充する。なお、平時の会議室スペースは、災害時には福祉避難所として使用する。

整備計画

- 令和3年度 基本設計・実施設計(～4年度)  
コンストラクションマネジメント委託(～4年度)  
解体設計
- 令和4年度 解体撤去工事  
建設工事(～6年度)

財源 国庫支出金(1/2)・地方債

13 吉田病院増改築事業(病院局)[病院事業会計]

1,004,758千円

病院機能等再編計画に基づき、病院機能・病棟機能等を集約するための改修及び増築を行うもの。



整備計画

- 令和2年度 基本設計
- 令和3年度 実施設計
- 令和4年度 新館改修及び新棟建設工事(～5年度)  
医師住宅解体工事
- 令和5年度 旧館解体及び外構工事

財源 国庫支出金(定額)・地方債

## (4) 人を創る

### 1 **新** 保育料等軽減事業(こども家庭課) 【負担軽減額:64,010千円】

保育料等の見直しにより、子育ての負担軽減を図り、力強く支援するもの。

保育料軽減事業 【軽減額:62,000千円】

概要

- ・すべての階層区分の料金を県下最低ラインまで引き下げ
- ・所得制限なく、第2子の保育料を無償化

特別保育料等軽減事業 【軽減額:2,010千円】

概要

- ・第2子以降の特別保育(一時保育・延長保育・病児保育)及びファミリー・サポート・センターの利用料を無償化

財源 基金繰入金



### 2 **新** 放課後児童クラブ等利用料軽減事業(生涯学習課) 【負担軽減額:3,380千円】

低所得世帯の放課後児童クラブ・子ども教室利用料の減免制度を導入することにより、経済的負担を軽減し、子どもの居場所づくりを推進するもの。

減免基準

生活保護世帯	全額免除
住民税非課税世帯	半額免除
就学援助世帯	※第2子以降の利用は、 全額免除
児童扶養手当受給世帯	



(拡充額24,500千円)

### 3 **拡** 子育て応援給付金(こども家庭課) 105,000千円

満1歳及び満2歳の支給額の見直しにより、子育て世帯の経済的支援を強化するもの。

支給額(現行)

	出生時	満1歳	満2歳
第1子	10万円	5万円	5万円
第2子	10万円	5万円	5万円
第3子以降	10万円	10万円	10万円



(拡充)

	出生時	満1歳	満2歳
第1子	10万円	10万円	10万円
第2子	10万円	10万円	10万円
第3子以降	10万円	10万円	10万円

財源 基金繰入金



### 4 **新** 子育てスタート応援事業(こども家庭課) 3,000千円

愛媛県の「愛顔の子育て応援事業」の対象となっていない第1子分について、市独自に紙おむつ券を交付するもの。

対象者	令和5年4月1日以降に出生した第1子の保護者
交付内容	対象乳児1人につき5万円分の子育てスタート応援券(1,000円×50枚)
対象製品	愛顔の子育て応援事業と同様
利用店舗	愛顔の子育て応援事業の登録店舗の内、本事業の登録を申請した店舗
財源	基金繰入金



**5** **新** ウッドスタート事業(こども家庭課) **2,000千円**

誕生祝品として地元産木材を活用した木製玩具を贈呈し、木育を推進するもの。

対象者	令和5年4月1日以降に出生した子ども
贈呈品	南予産材を利用した市オリジナルの木製玩具
贈呈時期	8か月児健康相談時
財源	基金繰入金



**6** **新** 育児用品レンタル事業(こども家庭課) **665千円**

里帰り出産など、育児用品が一時的に必要となる世帯に無償で貸出しすることにより、育児環境にかかる負担を軽減するもの。

対象者	乳児の保護者又は祖父母
貸出物品	チャイルドシート、ベビーカー、ベビーベッド、ベビースケール、ベビーバス
貸出期間	乳児の満1歳の誕生日までの3か月間以内
財源	基金繰入金



**7** **拡** 不妊治療助成事業(保険健康課) **5,000千円**

不妊治療を受けた夫婦の経済的負担の軽減を図るもの。

・ 県助成制度(経過措置分)への上乗せ助成	1,500千円				
<table border="1"> <tr> <td>対象経費</td> <td>保険適用(令和4年4月～)前に開始した治療に要する費用</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>10万円</td> </tr> </table>	対象経費	保険適用(令和4年4月～)前に開始した治療に要する費用	補助額	10万円	
対象経費	保険適用(令和4年4月～)前に開始した治療に要する費用				
補助額	10万円				
<b>新</b> 生殖補助医療の費用助成	3,500千円				
<table border="1"> <tr> <td>対象経費</td> <td>保険適用の生殖補助医療治療費</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>年間1組当たり5万円</td> </tr> </table>	対象経費	保険適用の生殖補助医療治療費	補助額	年間1組当たり5万円	
対象経費	保険適用の生殖補助医療治療費				
補助額	年間1組当たり5万円				



**8** **出産・子育て応援事業(保険健康課)** **34,300千円**

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施するもの。

伴走型相談支援						
実施主体	子育て世代包括支援センター「すてっぷ」 ※地区担当保健師、管理栄養士と協働実施					
面談対象者	妊婦・産婦					
面談時期	①妊娠届出時 ②妊娠8か月前後 ③乳児家庭全戸訪問時等					
面談内容等	国が示すアンケートや子育てガイドを活用した対面による面談(原則)					
経済的支援						
<table border="1"> <tr> <td>出産応援ギフト</td> <td>妊婦1人当たり5万円</td> <td rowspan="2">現金支給</td> </tr> <tr> <td>子育て応援ギフト</td> <td>こども1人当たり5万円</td> </tr> </table>	出産応援ギフト	妊婦1人当たり5万円	現金支給	子育て応援ギフト	こども1人当たり5万円	
出産応援ギフト	妊婦1人当たり5万円	現金支給				
子育て応援ギフト	こども1人当たり5万円					
支給条件等						
<table border="1"> <tr> <td>妊娠届出時に面談・アンケートを実施し「出産応援ギフト」を、出生届出後に面談・アンケートを実施し「子育て応援ギフト」を支給</td> </tr> </table>	妊娠届出時に面談・アンケートを実施し「出産応援ギフト」を、出生届出後に面談・アンケートを実施し「子育て応援ギフト」を支給					
妊娠届出時に面談・アンケートを実施し「出産応援ギフト」を、出生届出後に面談・アンケートを実施し「子育て応援ギフト」を支給						
財源	国庫支出金(2/3以内)・県支出金(1/4以内)・基金繰入金					



9 **新** 子育て世帯訪問支援事業(こども家庭課)

3,500千円

配慮が必要な子育て世帯等に訪問支援員を派遣し、家事・育児等の支援を行うもの。



支援対象

- ・保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適当な児童のいる家庭
- ・不適切な養育状態にある家庭、保護者の養育を支援することが特に必要な家庭
- ・出産の前から支援が特に必要とされる妊婦、ヤングケアラー など

支援内容

- ・家事支援(食事の準備、洗濯、掃除、買い物の代行支援 など)
- ・育児支援(保育所等の送迎支援、一時的な子どもの保育、子育て支援施策等の情報提供 など)

利用者負担

	1時間当たり	1回当たり
生活保護世帯	0円	0円
住民税非課税世帯	300円	190円
住民税所得割77,101円未満世帯	600円	530円
上記以外の世帯	1,500円	930円

財源 国庫支出金(1/2)・県支出金(1/4)

10 **拡** 奨学資金貸付金(教育総務課)

7,500千円

教育の機会均等を図るため、奨学生への支援を拡充するもの。



入学支度金(現行)		(拡充)
高等・高専学校	3万円	15万円
大学・短大・専門学校	6万円	30万円

11 **拡** 結婚推進事業(こども家庭課)

26,154千円

結婚の希望が実現しやすい環境整備を行うことで、結婚件数の増加から出生数の増加を目指すもの。



機運醸成・啓発事業 260 千円

婚育セミナー

- 中・高校生を対象とし、個人の多様性を認め、各々の生き方を尊重することの大切さや、結婚とはなにか、将来のライフデザインを考えるきっかけをつくる。

婚活セミナー

- 子どもの結婚に関心がある親や、結婚を希望している若者を対象とし、出会いのきっかけづくりやさまざまな情報交換、スキルアップを行う。

財源 県支出金(2/3)

職域別婚活イベント 1,300 千円

- 参加者を職種別にしたイベントにより、未婚化の進行により深刻さを増している地元事業者・産業の後継者問題解消のきっかけづくりを行う。

結婚新生活支援補助金 14,400 千円

- 対象世帯 夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得500万円未満
- 対象経費 婚姻に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用、引越費用等
- 補助上限 夫婦共に29歳以下:60万円、左記以外:30万円
- 財源 県支出金(2/3)

アプリケーション改修 2,747 千円

- 伊達ナビに「結婚モード」を追加し、支援情報を掲載
- 財源 県支出金(2/3)

12 **新** 発達障害巡回指導事業(学校教育課)

1,945千円

通級指導教室が設置されていない学校に在籍する対象児童・生徒について、他校通級の可否にかかわらず適切な指導が受けられる体制を構築するもの。

巡回指導体制の構築

- ・巡回指導スーパーバイザーの設置
- ・巡回指導担当教員の専門性向上研修
- ・通級による指導担当教員の専門性向上研修
- ・設置校教職員、巡回校教職員への研修

財源 県支出金(10/10)



13 **拡** ホリバタ(青少年市民協働センター)事業(生涯学習課)

15,225千円

人材育成や地域づくりに関わる個人・団体・企業等との協働により青少年のチャレンジを応援するもの。

ホリバタ事業 5,925千円

**拡** ライフキャリアデザイントーク(対象:主に中学生~30代)

ゲストの人生や仕事等キャリアについてのトークセッション  
 ※ホリバタ世代(中学生~39歳)が企画運営に関わる仕組みを導入

・地域活性化人材育成事業(対象:中学生~大学生)

参加者が主権者意識を醸成し、当事者意識を持つ市民として地域と関わって  
 いける素地や視座を養う講座

**新** クリエイティブカリキュラム(対象:高校生)

プロからクリエイティブの理論を学び、ポスター制作の実践を通じて創造性を高める講座

**新** 未来のわくわく架橋事業(補助金)

実施主体 一般社団法人 未来のわくわく研究所  
 対象事業

認定NPO法人キーパーソン21のキャリア教育プログラムを活用して実施する、  
 オールうわじまの共育の担い手養成事業

- ①青少年育成人材の養成と体制づくり
- ②高校生への大人サポーター養成講座
- ③小学校でのプログラム実践

補助率 10/10  
 財源 基金繰入金

**新** 青少年育成事業補助金

対象者 ホリバタ世代の活動団体  
 対象 市内において、青少年が主体的・自発的に取り組む地域と関わる事業  
 補助率 10/10(補助金上限額:10万円)

その他 東京大学金曜特別講座、活動紹介リーフレット等の作成 など

**新** 中央公民館の改修(実施設計) 9,300千円

ホリバタ世代にとって魅力ある居場所・活動拠点としてリニューアルするもの。

1階ラウンジ及び館内のトイレ改修



## 14 拡 地域づくり団体活動補助金(市民課)

3,000千円

多様化する地域課題の解決に向けて取り組む団体の活動を支援するもの。

対象者 宇和島市登録NPO団体(地域づくり団体)

補助対象分野

- 高齢者福祉・生活支援  青少年の健全育成・子育て支援
- 地域の安全・安心  地域環境の保全  コミュニティビジネス
- 地域づくり  地域コミュニティの活性化 など

補助率

特認事業 10/10(補助金上限額:50万円)

- 事業参加団体数10団体以上かつ公共性・公益性が高く、先進性があり、地域課題解決に十分な効果が期待できると市長が認める提案事業

人材拡充 4/5(補助金上限額:50万円)

- 新規団体加入者3名以上

開設事業 3/4(補助金上限額:50万円)

- 事業の開始・拡大に要する事業

運営事業 2/3(補助金上限額:50万円)

- 上記以外



## 15 拡 NPO等連携推進事業(市民課)

6,000千円

中間支援組織に、市民やNPO団体等を含めた多様な主体との協働による地域活動の推進を委託するもの。

委託先 特定非営利活動法人宇和島NPOセンター

委託内容

地域ネットワークの構築

- 情報共有会議の運営、市内NPO団体の情報発信、課題解決支援の実施

NPO団体への支援

- 団体プロフィールの作成・更新、市内外NPO団体からの企画受付、相談支援

地域の相談窓口

- 相談窓口の設置、地域の情報発信、窓口サロンスペースの提供



## 16 DX 新 保育所等業務ICT化推進補助金(こども家庭課)

1,600千円

民間施設における保育業務のICT化を支援するもの。

導入施設 認定こども園元気の泉、尾串保育園

対象経費

- 保育関連業務(保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理、午睡チェック等)に係るICTシステムの導入初期費用

補助率 4/5(補助金上限額:80万円)

財源 国庫支出金(6/8)



17

こども支援施設建設事業(都市整備課ほか)

907,868千円

子どもの発達の総合的支援体制を構築するため、複合施設を建設するもの。

施設の概要	
建設場所	旧中央学校給食センター跡地(文京町)
施設形態	教育・福祉複合施設
	<ul style="list-style-type: none"> <li>こども支援教室「わかたけ」(改築)</li> <li>障害児通所施設「あけぼの園」(移転)</li> <li>発達支援センター(新設)</li> </ul>
施設構造	木造平屋(延床面積:1,504.18㎡)
整備計画	
平成31年度	敷地測量(～2年度)
令和2年度	地質調査(～3年度)、実施設計(～4年度)
令和3年度	既存建物(旧給食センター)解体工事(～4年度)
令和4年度	<u>複合施設建設工事(～5年度)</u>
令和5年度	<u>わかたけ供用開始</u>
	<u>旧わかたけ解体工事、外構(駐車場等)整備工事</u>
令和6年度	<u>あけぼの園、発達支援センター供用開始</u>



18

三間認定こども園改築事業(こども家庭課)

614,540千円

三間認定こども園と旧成妙保育園を統合し、新たな園舎を整備するもの。

整備概要		現地建替		(新施設)
(旧施設)			⇒	(新施設)
三間認定こども園(S51建築)				三間認定こども園
定員	130名			定員 130名
構造	RC造平屋			構造 木造一部2階建
床面積	846.13㎡			床面積 1,441.50㎡
旧成妙保育園(H17建築)				
定員	45名			
構造	木造平屋			
床面積	498.72㎡			
整備計画				
平成31年度	実施設計			
令和2年度	駐車場造成工事(～3年度)			
令和4年度	<u>新園舎建設工事(～5年度)</u>			
令和6年度	供用開始(予定)			
	旧園舎解体撤去及び外構工事			
財源	地方債			







老朽化等に伴い、改築するもの。

整備概要	現在の敷地内に建築(統合小学校に隣接)												
	<table border="1"> <tr> <td>校舎</td> <td>RC造地上4階建(ピロティ+3階)</td> </tr> <tr> <td>屋内運動場</td> <td>RC造地上2階建(ピロティ+アリーナ)</td> </tr> </table> <p>※小・中学校共用</p>	校舎	RC造地上4階建(ピロティ+3階)	屋内運動場	RC造地上2階建(ピロティ+アリーナ)								
校舎	RC造地上4階建(ピロティ+3階)												
屋内運動場	RC造地上2階建(ピロティ+アリーナ)												
整備計画													
	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>基本設計(～4年度)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>実施設計(～5年度)</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>新校舎及び屋内運動場建築工事(～8年度)</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>供用開始</td> </tr> <tr> <td></td> <td>旧校舎及び屋内運動場解体工事</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>外構(グラウンド)整備工事</td> </tr> </table>	令和2年度	基本設計(～4年度)	令和4年度	実施設計(～5年度)	令和6年度	新校舎及び屋内運動場建築工事(～8年度)	令和8年度	供用開始		旧校舎及び屋内運動場解体工事	令和9年度	外構(グラウンド)整備工事
令和2年度	基本設計(～4年度)												
令和4年度	実施設計(～5年度)												
令和6年度	新校舎及び屋内運動場建築工事(～8年度)												
令和8年度	供用開始												
	旧校舎及び屋内運動場解体工事												
令和9年度	外構(グラウンド)整備工事												

## (5)まちを創る

### 1 拡 我が事・丸ごと地域共生社会推進事業(高齢者福祉課)

45,181千円

地域の課題を地域全体で解決する仕組みづくりを推進するもの。

拡	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	23,517千円									
	生活困窮者などの支援が必要な方々を地域全体で支える地域づくりを実施するとともに、津島地域に横展開するもの。										
	<table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td>宇和島市社会福祉協議会(委託)</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域、民生委員、暮らしの相談窓口等との連携により潜在する引きこもり等を要援護者に係るニーズの把握・対応</li> <li>・ 要援護者との関係性の構築及び伴走支援 など</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>地域の拡大</td> <td> <table border="1"> <tr> <td>3圏域(城南・三間・吉田) → 令和5年度 4圏域(城南・三間・吉田・津島)</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td>国庫支出金(1/2)・県支出金(1/4)</td> </tr> </table>	事業主体	宇和島市社会福祉協議会(委託)	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域、民生委員、暮らしの相談窓口等との連携により潜在する引きこもり等を要援護者に係るニーズの把握・対応</li> <li>・ 要援護者との関係性の構築及び伴走支援 など</li> </ul>	地域の拡大	<table border="1"> <tr> <td>3圏域(城南・三間・吉田) → 令和5年度 4圏域(城南・三間・吉田・津島)</td> </tr> </table>	3圏域(城南・三間・吉田) → 令和5年度 4圏域(城南・三間・吉田・津島)	財源	国庫支出金(1/2)・県支出金(1/4)	
事業主体	宇和島市社会福祉協議会(委託)										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域、民生委員、暮らしの相談窓口等との連携により潜在する引きこもり等を要援護者に係るニーズの把握・対応</li> <li>・ 要援護者との関係性の構築及び伴走支援 など</li> </ul>										
地域の拡大	<table border="1"> <tr> <td>3圏域(城南・三間・吉田) → 令和5年度 4圏域(城南・三間・吉田・津島)</td> </tr> </table>	3圏域(城南・三間・吉田) → 令和5年度 4圏域(城南・三間・吉田・津島)									
3圏域(城南・三間・吉田) → 令和5年度 4圏域(城南・三間・吉田・津島)											
財源	国庫支出金(1/2)・県支出金(1/4)										
新	地域交流拠点施設整備事業	21,664千円									
	地域住民が主体となって運営する交流の場を整備するもの。										
	<table border="1"> <tr> <td>改修場所</td> <td>旧浦知小学校</td> </tr> <tr> <td>改修内容</td> <td>トイレ改修(バリアフリー化)、空調等の設置</td> </tr> <tr> <td>実施事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者も子どもも笑顔になれる地域づくり ・地域交流カフェ</li> <li>・ 地域住民との交流事業や移住希望者の住まい探し事業(地域住民とのコーディネート)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td>諸収入</td> </tr> </table>	改修場所	旧浦知小学校	改修内容	トイレ改修(バリアフリー化)、空調等の設置	実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者も子どもも笑顔になれる地域づくり ・地域交流カフェ</li> <li>・ 地域住民との交流事業や移住希望者の住まい探し事業(地域住民とのコーディネート)</li> </ul>	財源	諸収入		
改修場所	旧浦知小学校										
改修内容	トイレ改修(バリアフリー化)、空調等の設置										
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者も子どもも笑顔になれる地域づくり ・地域交流カフェ</li> <li>・ 地域住民との交流事業や移住希望者の住まい探し事業(地域住民とのコーディネート)</li> </ul>										
財源	諸収入										



2 **新** 【再掲】観光コンテンツクリエイティブ支援事業(商工観光課) 3,200千円

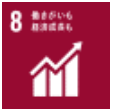
地域資源を活用した「宇和島ならではの」観光コンテンツ開発の取組を支援するもの。

対象者 中小企業者及び組合等  
補助対象事業(要件)

- ・継続的かつ収益性が期待できる有料のサービスとし、旅行目的地としての認知度向上、並びに観光消費額の向上を図る取組であること。
- ・市及び宇和島市観光物産協会と連携する取組であること。

補助率

新規事業 2/3(補助金上限額:200万円)  
既存改良事業 1/2(補助金上限額:50万円)



3 **新** 【再掲】宇和島城魅力発信事業(商工観光課) 7,042千円

宇和島城の魅力を発信し、観光誘客の促進を図るもの。

実施イベント

- 宇和島城リアル謎解きゲーム(仮称)(実施時期:9月～2月(予定))
  - 宇和島城をテーマとした、市内複数スポットをめぐって謎を解く周遊イベント

お城PRイベントへの出展

- 全国のお城ファンが集まる大規模イベントに出展し、認知度向上及び誘客を図る。



4 **拡** 岩松地区町並み保存事業(文化・スポーツ課) 9,873千円

伝統的建造物群保存地区への令和5年度内の選定に向けて事業を推進するもの。

対象地区 津島町岩松  
事業内容

伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催  
伝統的建造物群保存地区パンフレット・伝統的建造物銅板プレート作成  
岩松地区町並み保存対策整備事業補助金

- 伝統的な町並みの景観を整えるため、建築物等の管理、修理、修景又は復旧に要する経費の一部を補助するもの。(補助率:1/2、補助金上限額:150万円)

旧集会所解体撤去工事

- 小西本家離れ・蔵・旧集会所跡地を一体として活用するため、解体撤去するもの。

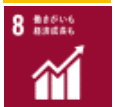


5 津島やすらぎの里再整備事業(商工観光課) 230,377千円

令和2年11月から温泉施設を休止している当該施設の再整備を行うもの。

整備計画

令和2年度	再整備基本計画策定(～3年度)
令和3年度	実施設計及び旧施設解体設計(～5年度)
	発注者支援業務委託(～5年度)
令和4年度	地盤調査
	太鼓保管庫建設工事(～5年度)
令和5年度	旧施設解体撤去工事
令和6年度	新施設建設工事(～7年度)
令和7年度	新施設供用開始



6 **新** 川内改良住宅改築事業(2期)(建築住宅課ほか)

879,021千円



良好な住環境を確保するため、建替えを行うもの。

整備計画	
<1期>	令和2～3年度 既存住宅解体(34戸)、新住宅建設(2棟20戸)
<2期>	令和4年度 既存住宅解体(36戸) 新住宅建設(3棟36戸)(～5年度)
<3期>	令和6～8年度 既存住宅解体(38戸)、新住宅建設(2棟24戸)
<4期>	令和8～9年度 既存集会所解体、新集会所建設
財源	国庫支出金(2/3以内)・基金繰入金

7 **【再掲】**吉田公園野球場災害復旧・改修事業(都市整備課) 642,000千円



被災した吉田公園野球場の復旧・改修をするもの。(進捗による年度調整)

災害復旧工事	40,000 千円
概要	外野フェンス等の復旧
財源	国庫支出金(82.9/100)・地方債
改修工事	602,000 千円
改修概要	観覧スタンド席、本部席、防球ネット等の整備
財源	地方債

8 畑枝川ポケットパーク整備事業(都市整備課)  
(都市再生整備計画事業)

179,000千円



まちなかエリアの回遊性向上を図るもの。

整備計画	
令和3年度	土地鑑定及び補償調査(～4年度)
令和4年度	土地購入及び物件移転補償(～5年度)
令和5年度	実施設計
令和6年度	ポケットパーク整備工事(～令和7年度)
財源	国庫支出金(1/2)・地方債

9 **新** 住吉公民館改築事業(生涯学習課)

314,850千円



地域コミュニティの中核施設となる公民館を移転改築するもの。

整備概要 (旧施設)	住吉小学校敷地内に建築	(新施設)
構造	RC造2階建	構造 S造3階建(1階一部ピロティ)
床面積	604㎡	床面積 631.23㎡
整備計画		
令和2年度	測量、地盤調査 実施設計(～令和3年度)	
令和5年度	新公民館建設及び外構工事(～6年度)	
令和6年度	供用開始 旧公民館解体撤去工事	
財源	地方債	

10 **新** 榊崎歴史資料館改修事業(文化・スポーツ課) 25,090千円

改修整備により、より利用しやすい魅力のある施設にしようとするもの。

整備内容

補修工事(窓枠塗装、外壁塗装、屋根修繕、バルコニー修繕 など)  
空調機設置工事(2階第4展示室)



11 **新** 保田公園整備事業(都市整備課) 7,000千円

最終処分場埋め立て完了後の公園開園に向け、トイレ等の施設整備を行うもの。

整備計画

令和5年度	実施設計
令和6年度	水道管布設
令和7年度	水飲み場、手洗い場の設置(展望台)、園内灯の整備
令和8年度	トイレ設置(展望台)



12 **新** 石丸公園再整備検討事業(都市整備課) 13,000千円

プールの跡地利用を含めた公園全体の再整備の方針を定めるもの。

既存施設

多目的広場、児童広場、幼児広場、テニスコート、ゲートボール場 など



13 **新** 公園・公衆トイレ整備計画策定事業(都市整備課) 12,000千円

安心・快適に利用できる、清潔できれいなトイレを整備するため、市内全域におけるトイレの適正な配置及び今後の整備計画を策定するもの。

内容

①公園・公衆トイレ(70箇所)の現状把握 ②改修にあたっての配置計画  
③改修の優先度選定 ④概算工事費の算出 ⑤維持管理方針の策定



14 **新** 公共サインガイドライン策定事業(都市整備課) 2,700千円

市の施設の公共サインの基本的なデザインの方針策定するもの。

デザインの統一(形状・色彩) 表示のルール(文字サイズ・高さ) わかりやすく効果的なサイン	⇒	美しい景観形成と シティブランディングにつなげる
---	---	-----------------------------



## (6) チームうわじまを創る

### 1 住むなら宇和島応援金(企画課) 40,000千円

移住者や子育て世帯の住宅取得を支援し、移住・定住の促進を図るもの。

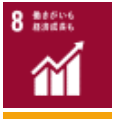
対象者	移住世帯、子育て世帯(18歳未満の子又は出産予定者を含む世帯)
対象経費	新築又は空き家バンク登録物件の取得費(50万円以上)
補助率	1/10(補助金上限額:50万円)※親世帯と同居の場合15万円加算



### 2 若者定住奨励金(企画課) 25,000千円

若者のふるさと回帰や、移住・定住を促進するため、奨励金を支給するもの。

対象者	次のいずれかに該当する者(15歳以上35歳未満)
新規学卒者(大学等)	交付額 15万円
	市外の大学・専門学校等の新規学卒者で、本市に住所を有し、卒業後1年以内に就業(自営業・農林水産業を含む。以下同じ。)した者
新規学卒者(市内高等教育機関等)	交付額 10万円
	次に掲げる市内高等教育機関及び高等学校等の新規卒業者で、本市に住所を有し、卒業後1年以内に就業した者 ・市内を拠点とする1年以上の修学課程をもつ専修学校及び各種学校
Uターン者	交付額 15万円
	市外に転出し1年以上在住した後転入し、転入(令和3年3月1日以降の転入に限る。以下同じ。)後1年以内に就業した者
Iターン者	交付額 10万円
	過去市内に住所を有したことがない者で、転入後1年以内に就業した者
加算分	
	配偶者及び子、その他の家族がある場合は、1人につき5万円加算 申請時において賃貸住宅・借家に居住の場合は、5万円加算



### 3 移住・定住促進支援金(企画課) 8,000千円

移住者の経済的負担を軽減し、更なる移住・定住を促進するため、支援金を支給するもの。

対象者	令和3年3月1日以降に転入し、就業した者(35歳以上65歳未満)
交付額	単身世帯:10万円、2人以上の世帯:15万円



### 4 大学生等生活応援事業(企画課) 21,193千円

市外で生活する大学生等に対し、「ふるさと小包」を届けるもの。

送付対象者	※次の全ての条件を満たす者(約1,400人)
	・市外の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専門学校(専修学校専門課程)に在学している者
	・申請日において市の住民基本台帳に記録されている者に扶養されている者
ふるさと小包の内容	
	宇和島産品の詰合せ など
送付回数	3回



## 5 拡 奨学金返済支援補助金(教育総務課)

7,000千円



補助要件を緩和し、更なる移住・定住の促進を図るもの。

就労要件の緩和	
〔(現行) 本市に住所を有し、本市に本社等を有する中小企業に就労している者	
〔(拡充) 本市に住所を有し、就労している者	
年齢要件の緩和	
〔(現行) 補助金交付申請年度において30歳以下の者	
〔(拡充) 補助金交付申請年度において40歳以下の者	
補助内容	
対象経費	申請の前年度に返済した奨学金
補助率	2/3(補助金限度額:20万円) ※5年間

## 6 DX 新 電子地域ポイント事業(デジタル推進課)

15,934千円



電子地域ポイントの利活用により市民等の活動を促進するとともに、施策の推進や地域経済の循環に寄与することで、地域の課題解決や活性化を図るもの。

地域ポイントの特徴	
〔	・ 地域や人にプラスになる活動でポイントが貯まる。
〔	・ 貯まったポイントで買い物やサービス利用、支援等ができる。
〔	・ アプリで利用者、地元企業、NPO等地域団体、市役所等がつながる。
ポイント対象事業	
〔	○健康づくり ○環境活動 ○安全・安心な地域づくり ○地域社会活動
〔	○その他、地域の課題解決や活性化に寄与する活動
運用開始	令和5年秋(予定)

## 7 地域づくり交付金(企画課)

55,000千円



人口減少や個々の地域課題に住民自らが自主性をもって取り組めるよう、「地域づくり交付金」を交付するもの。

交付対象	地域づくり協議会(全32地区)
事業期間	令和5~9年度(第3期)
予算総額	5,500万円(地域振興の更なる向上のため前期より500万円増額)
配分割合	均等割(4):人口割(2):高齢者率割(3):子ども数割(1)
対象事業	
〔	①地域コミュニティの活性化 ②高齢者福祉及び生活支援
〔	③青少年の健全育成及び子育て支援 ④地域の安心・安全
〔	⑤地域環境の保全 ⑥コミュニティビジネス ⑦その他地域づくりに関すること

## 8 DX 新 公式ホームページリニューアル事業(市長公室)

2,000千円



市公式HPをリニューアルし、宇和島の魅力発信力と利便性の向上を図るもの。

現状の課題を踏まえ、デザインを中心にリニューアル	
〔	「うわじまの魅力」のページ
〔	〔「人」や「うわじまONLY」をテーマにした「読み物」形式に変更
〔	「行政の窓口」のページ
〔	〔機能・操作面の充実



## (IV) その他重点施策

### 1 拡 宇和海環境保全事業(生活環境課、水産課)

10,410千円



恵み豊かな宇和海の環境保全を図るため、海洋プラスチックごみなどの処理を推進するもの。

- ・ 豊かな里海づくり活動支援事業補助金(水産課) 3,410 千円
  - 海岸漂着ごみの処理などに取り組む団体を支援するもの。
    - 活動組織
      - 戸島海岸再生協議会、日振島活動組織、吉田の海を守る会
      - 下灘地区活動組織、宇和島支所青年漁業者協議会、蔭淵地区活動組織
    - 補助率 10/10
    - 負担割合 (国7/10)・県1.5/10・市1.5/10
- ・ 海ごみ清掃イベント助成金(生活環境課) 1,000 千円
  - 対象者 海岸漂着ごみの清掃活動を行う市内の団体
  - 対象事業 自主的に企画・実施する市内の海岸清掃イベント  
(参加者10人以上で活動時間が2時間以上)
  - 助成金額 基本額40,000円+参加者1人当たり2,000円
  - 財源 基金繰入金
- 拡 海岸漂着物対策事業(生活環境課) 5,000 千円
  - ボランティア清掃等
    - ボランティア・自治会清掃によって収集された海岸漂着ごみの収集運搬・処分
    - 財源 県支出金(8/10)
  - 漁業者と連携した海洋ごみ回収
    - 漁業者が操業中に回収した海洋ごみの運搬・処分
    - 財源 県支出金(10/10)
- 拡 海ごみ対策セミナー(生活環境課) 1,000 千円
  - 海ごみの現状や海岸漂着物の回収などに取り組む団体の活動等を紹介するセミナーを開催し、排出抑制や回収促進の機運の醸成を図るもの。
  - 財源 県支出金(7/10)・基金繰入金

### 2 新 食品ロス削減推進事業(生活環境課)

700千円



食べ残しを減らす取組など、食品ロス削減を推進するもの。

- 環境教育教材作成 500 千円
  - 「食品ロス対策」に関する小学生向け教材(PDFデータ)の作成
- 食品ロス削減推進事業補助金 200 千円
  - 対象者 宇和島市おいしい食べきり運動推進店に登録している飲食店等
  - 対象経費 持ち帰り用容器等の購入費用(テイクアウト用を除く)  
※紙・木などプラスチック以外の素材でできたもの
  - 補助率 10/10(補助金上限額:1店舗当たり2万円)
  - 財源 基金繰入金



**3 拡 新エネルギー設備等導入補助金(生活環境課) 20,500千円**

新エネルギー設備等導入の支援により、市民の環境保全意識の高揚を図るとともに、地球温暖化を防止し、環境にやさしいまちづくりを推進するもの。

対象経費	次の設備の設置(購入)に要する経費 ①家庭用燃料電池(エネファーム) ②家庭用蓄電池 ③自家用電気自動車 <b>新</b> ④住宅用太陽光発電システム
補助率等	①～③:定額(補助金上限額:①及び③10万円、②7.5万円) ④:1kW当たり2.5万円(補助金上限額:10万円)
財源	県支出金(1/2以内)※④は対象外・基金繰入金



**4 新 プラスチック資源回収モデル事業(生活環境課) 3,000千円**

「えひめプラスチック資源循環戦略」に基づき、令和7年度からのプラスチック資源分別回収の実施に向けた実証実験を行うもの。

回収拠点	10箇所(市役所、各支所、公民館等)
実証方法等	回収拠点にストックハウス等を設置し、プラスチック製品の排出量、種類等を把握



**5 新 清掃施設解体事業(生活環境課) 207,000千円**  
**【債務負担行為710,000千円】**

旧環境センターの解体を行うもの。

計画	
令和3年度	解体設計(～4年度)、ダイオキシン類測定
令和5年度	プラント・建屋解体工事(～6年度)
債務負担行為	
期間	令和5～6年度
限度額	710,000千円
財源	地方債



**6 新 桐朋学園コンサート開催事業(文化・スポーツ課) 1,568千円**

市民に本物の演奏を生で鑑賞する機会を提供するもの。

桐朋学園コンサート	
日時	令和5年10月7日(土)
場所	南予文化会館
内容	桐朋学園音楽部卒業生のプロ演奏家(10～16名程度)によるコンサート



**7 新 畦地梅太郎記念美術館・井関邦三郎記念館開館20周年事業(文化・スポーツ課) 1,634千円**

開館20周年を迎えるにあたり、セレモニーを始め各種周年事業を行うもの。

時期	令和5年7月、8月
内容	記念セレモニー、ギャラリートーク、特別展など



8 **新** **ねんりんピック愛顔のえひめ2023推進事業(高齢者福祉課)** 14,000千円

本市で開催される卓球交流大会の運営等に要する経費を計上するもの。

第35回全国健康福祉祭えひめ大会 卓球交流大会

実施主体 ねんりんピック愛顔のえひめ2023宇和島市実行委員会  
会期 令和5年10月28日～10月30日  
会場 宇和島市総合体育館



9 **DX** **新** **学校給食費公会計化事業(学校給食センター)** 5,511千円

学校給食費を市の一般会計に組み入れる「公会計制度」の準備を進めるもの。

見込まれる効果

教員の業務負担の軽減、給食の安定的な実施 など

令和6年度から開始予定



10 **新** **期日前移動投票所開設事業(選挙管理委員会)** 868千円

車両による期日前移動投票所を試行的に設置し、利便性の向上を図るもの。

事業内容(予定)

実施選挙 愛媛県議会議員選挙(令和5年4月9日執行予定)

実施日 令和5年4月1日(土)、2日(日)

実施方法

バス又はワゴン車内に記載台、投票箱を設置し投票を行う。

吉田、三間、津島地区は、各地区5箇所程度(1箇所あたり1時間程度)  
宇和島地区は、ショッピングセンター(午前、午後1箇所ずつ)



# 戦略的なシティセールスの展開 ~第2期うわじまブランド魅力化計画~

401,083千円

新規：新 拡充・追加：拡  
 ( )は拡充・追加に伴う主要事業

## I 魅力発展戦略

283,949千円

### 【シビックプライド向上事業】

44,732千円

1 郷土愛醸成事業 6,332千円  
 未来のトップアスリート育成事業  
 「学びまじわうトコロ宇和島」推進事業  
 コミュニティスクール推進事業  
 拡 出前講座の充実(新 みかん食育プロジェクト)

2 人づくり事業 38,400千円  
 拡 人づくり拠点事業(新 青少年育成事業補助金)  
 若者地元定着事業 若者定住奨励金事業  
 市民ライター育成による情報発信  
 拡 NPO等連携推進 地域づくり団体活動補助金

### 【関係人口の創出・強化事業】

190,846千円

3 人材等の活用・誘致 119,494千円  
 うわじまアンバサダー制度  
 移住・定住促進地域おこし協力隊事業  
 農・林・漁業就業支援事業  
 新 柑橘農業担い手育成事業  
 拡 移住・定住促進事業  
 ( 拡 移住フェア 拡 住宅支援金  
 拡 移住定住促進PR冊子等の作成  
 拡 住むなら宇和島応援金 )

4 外部コミュニティの構築 37,742千円  
 宇和島クラブの充実  
 拡 ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化  
 ふるさと小包発送事業

5 外部ネットワークの活用 33,610千円  
 ANAグループとの連携  
 拡 友好関係自治体・企業・学校等連携事業  
 うわじま応援隊事業

### 【魅力の維持と新しい価値の創出事業】

48,371千円

6 施設の魅力化 18,889千円  
 市立歴史資料館の魅力化  
 拡 青少年市民協働センターの魅力化  
 ( 新 カリキュラム・人材育成プログラムの充実)  
 ( 新 中央公民館の改修)  
 新 公共サインガイドライン策定事業

7 イベント等の魅力化 29,482千円  
 宇和島市産業まつりの魅力化  
 新 観光コンテンツクリエイティブ支援事業  
 新 宇和島城魅力発信事業  
 文化芸術イベント開催事業  
 WithPearlプロジェクト

## II 魅力発信戦略

117,134千円

### 【本市のイメージの明確化】

55,180千円

ブランドイメージ発信事業

ブランドイメージ普及事業

### 【戦略的な情報発信】

61,954千円

1 情報発信力の強化や推進体制の構築 61,604千円  
 広報うわじまの充実 観光情報発信事業  
 拡 HP・SNS等の積極的な活用  
 拡 庁内広報力の強化  
 シティセールスアドバイザーの設置

2 デジタルを活用したシティセールスの展開 350千円  
 ECマーケティング推進事業 ほか  
 事業周知や実施等に際して、デジタルを積極的に活用

3 情報発信機会の創出・活用 0千円  
 各種事業の実施に際して、プレスリリース・HP・SNS等の積極的活用はもとより、ブランドムービーやブランドブックを活用

# 戦略的なシティセールスの展開 ～第2期うわじまブランド魅力化計画～

〔注〕 新規施策分：**新**  
拡充・追加施策分：**拡**

## I 魅力発展戦略

283,949千円

### 【シビックプライド向上事業】

44,732千円

#### 1 郷土愛醸成事業

6,332千円

本市の魅力を知り、体験することができるさまざまな機会の提供を通じて、まちに対して愛着を感じる市民を増やす事業

- ・ 宇和島城を活用した郷土愛育成事業(文化・スポーツ課) 76千円
- ・ 未来のトップアスリート育成事業(文化・スポーツ課) 5,000千円  
トップアスリートや有名指導者等を招き、市内の子どもたちや指導者と交流する事業の支援を通じて、宇和島から全国、世界で活躍するアスリートの育成と選手・指導者の意識向上を図るもの。
- ・ 英語動画コンテスト(文化・スポーツ課) 164千円  
文化資源をテーマに、小中高校生を対象とした本市の魅力発信につながる英語動画コンテストの実施を通じて、まちに対する愛着を高めようとするもの。
- ・ 「学びまじわうトコロ宇和島」推進事業(学校教育課) 200千円  
全小中学生に配布している一人一台端末を活用し、宇和島の魅力について調べ、まとめ、表現する課題に取り組むことで児童生徒のシビックプライドの醸成に寄与しようとするもの。
- ・ コミュニティスクール推進事業(学校教育課) 60千円  
コミュニティスクールの方向性及び基本的な運用について、学校、学校運営協議会及び地域が共通理解を持つことにより、標準的な協働体制の整備を促進し、「オール宇和島により子どもたちを育てる」ための土壌を醸成しようとするもの。

#### **拡** 出前講座の充実(市長公室ほか) 832千円

学校や企業、団体など、相手先からの求めに応じて実施している歴史や文化、産業、食育などに関する出前講座の内容充実を通じて、市民の参画意識やシビックプライドの向上を図ろうとするもの。

内容

- ・ うわじまブランドに関する出前講座(市長公室) ※ゼロ予算事業
- ・ 生ごみ減量(たい肥化)講習会(生活環境課) 142千円  
ダンボールコンポストに関する講習会の開催を通じて、資源循環型社会の実現や本市の豊かな自然を守ろうと思う市民を増やそうとするもの。
- ・ 魚食普及事業(水産課) 250千円  
市内の水産関係団体と行政等で構成される「宇和島市魚食普及推進協議会」において、魚食教育活動を通じて宇和島の水産業の特徴や魅力を発信し、宇和島産魚介類の消費拡大を図るもの。
- ・ 地場産物を活用した食育推進事業(こども家庭課) 240千円  
就学前児童(その保護者)を対象とした食育に関する出前講座を実施し、本市の地場産物の魅力に触れる機会を提供するもの。
- ・ 郷土料理講座(保険健康課) 200千円  
食生活改善推進協議会と連携し、中・高校・一般を対象とした郷土料理に関する出前講座を実施し、本市の郷土料理の魅力に触れる機会を提供するもの。
- ・ 元気うわじまサポートバンク事業(保険健康課) ※ゼロ予算事業
- ・ 伊達博物館出前(出迎)授業(文化・スポーツ課) ※ゼロ予算事業
- ・ **新** みかん食育プロジェクト(農林課) ※ゼロ予算事業  
宇和島の特産であるみかん(かんきつ)について学ぶ機会を提供し、郷土愛を醸成し、シビックプライドの向上にも寄与しようとするもの。

本市の魅力発信や地域貢献をしたいと思う市民を増やす機会を提供する事業

**拡 人づくり拠点事業(生涯学習課) 1,660千円**

中央公民館の青少年市民協働センターにおいて、青少年に研修と交流の場を提供するキャリア教育や人づくりに関する事業を実施することを通じて、未来につながる「持続可能な社会の創り手」の育成を目指すもの。

内容

・ **ライフキャリアデザイントーク(生涯学習課) 300千円**

さまざまな分野の社会人をゲストに招き、仕事やチャレンジ、生き方など、キャリアについて訊く、トークセッションを開催するもの

・ **地域活性化人材育成事業(生涯学習課) 860千円**

愛媛大学と連携し、主に中高生を対象とした宇和島について学ぶ地域人材育成プログラム「うわじま∞あいだいプロジェクト」を実施するもの

**新** **青少年育成事業補助金(生涯学習課) 500千円**

青少年が市内で主体的・自発的に取り組む地域と関わる活動に対し、助成しようとするもの

・ **若者地元定着事業(企画課) 2,510千円**

若者世代が「将来また宇和島市に帰りたい」という気持ちを引き出すことを目的に、地元への関心や愛着を持てる事業を実施するもの。

内容

・ **おかえりプロジェクト「学校自慢CM大賞」(企画課) 2,396千円**

小学生・中学生が学校や地域の魅力を掘り起こし、それをCMにすることを通じて、地域への愛着を持ち続けることに繋げようとするもの。

・ **おかえりプロジェクト「ポケットブックガイド」(企画課) 114千円**

自分が生まれ育ったまちの誇れるものや魅力を知り、郷土への誇りを持つことによって、「将来また宇和島に帰りたい」という気持ちを引き出すことを目的に、ポケットブックを作成し、高校3年生に配布するもの。

・ **若者定住奨励金事業(企画課) 25,000千円**

市内外の若者の地元への定着やふるさと回帰を支援するため、定住奨励金を給付しようとするもの。

・ **市民ライター育成による情報発信(市長公室) 230千円**

本市の魅力を発信したいと思う市民ライターを公募・育成し、ALL宇和島による魅力発信に努め、シビックプライドの向上にも寄与しようとするもの。

**拡** **NPO等連携推進事業(市民課) 6,000千円**

中間支援組織に、市民やNPO団体等を含めた多様な主体との協働による地域活動の推進を委託するもの。

**拡** **地域づくり団体活動補助金(市民課) 3,000千円**

多様化する地域課題の解決に向けて取り組む団体の活動を支援するもの。

**拡** **出前講座の充実(市長公室ほか) 【再掲】**

## 【関係人口の創出・強化事業】

190,846千円

### 3 人材等の活用・誘致

119,494千円

本市の魅力をもとに発信するほか、さまざまな形で応援する外部市民を発掘・活用・誘致する事業

#### ・ うわじまアンバサダー制度(市長公室) 290千円

#### 拡 移住・定住促進事業(企画課) 72,275千円

多様化する移住へのニーズに対してきめ細やかに対応するとともに、移住定住につながるさまざまな施策の充実を通じて、地域産業の担い手確保や関係人口創出を図ろうとするもの。

内容

#### 拡 移住フェア(企画課) 3,276千円

都市部で開催される移住フェアに積極的に参加・出展することにより、移住者を呼び込み、人口増につなげようとするもの。

#### ・ 移住体感ツアー(企画課) 1,000千円

移住フェアに参加した移住検討者に対し、無料のオーダーメイド型の移住体感ツアーを実施するもの。

#### ・ 移住コンシェルジュ(企画課) ※ゼロ予算事業

#### ・ 多様な移住スタイルの促進(企画課) 1,599千円

「テレワーカー」の受入が可能となるよう、移住体験住宅のインターネット環境の整備等を実施するもの。

#### ・ 移住・定住促進支援金(企画課) 8,000千円

#### ・ 移住関連デジタル広報事業(企画課) ※ゼロ予算事業

#### ・ 転入時アンケート返礼品事業(企画課) 1,120千円

「転入時アンケート」に回答した移住者に対し、「真珠製品引換券」を提供し、宇和島真珠のPRと本市の魅力発信につなげるもの。

#### ・ 移住者住宅改修支援事業補助金(企画課) 10,000千円

転入時における住まいの確保を支援するため、住宅改修費に係る費用に対する支援を行い、移住・定住の促進を図るもの。

#### 拡 移住支援金(企画課) 3,200千円

コロナを契機とした都市部から地方への移住者を獲得するため、東京23区に在住または通勤していた方に対し、移住支援金を給付し、移住・定住の促進を図るもの。

#### 拡 移住定住促進PR冊子等の作成(企画課) 4,000千円

宇和島の魅力や市の支援制度、移住者等の声をわかりやすく伝える冊子等を作成し、移住フェア等の移住相談の際に活用しようとするもの。

#### ・ うわじま移住応援隊(企画課) 80千円

#### 拡 住むなら宇和島応援金(企画課) 40,000千円

移住者や子育て世代に対し、住宅取得時に応援金を給付することにより、移住、定住の促進を図ろうとするもの。

#### ・ 移住・定住促進地域おこし協力隊事業(企画課) 4,942千円

地域おこし協力隊員を活用し、空き家バンクや情報発信を含めた移住相談体制の充実を図り、都市部からの移住定住を促進しようとするもの。

#### ・ 農業就業支援事業(農林課) 823千円

#### 新 柑橘農業担い手育成事業(農林課) 32,750千円

企業版ふるさと納税を活用し、柑橘農業の担い手の確保及び育成を図るもの。

#### ・ 林業就業支援事業(農林課) 854千円

#### ・ 漁業新規就業者支援事業(水産課) 1,560千円

#### ・ サテライトオフィス等誘致対策事業(商工観光課) 6,000千円

地方への移転や分散を検討する企業のサテライトオフィス等を誘致し、地域の活性化につなげるもの。

## 4 外部コミュニティの構築

37,742千円

本市を外部から応援していただけるコミュニティを構築する事業

- ・ **宇和島クラブの充実(市長公室) 1,541千円**  
会報の配付やメールマガジンの配信といった情報発信のほか、ブロック別やオンラインでの交流会といった会員向けの交流の機会を提供しながら、本市の外部応援団組織である宇和島クラブの充実を図ろうとするもの。
- **ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化(市長公室) 11,383千円**  
主にふるさと納税寄附者と本市との接点づくりを行うファンミーティング等の実施によりふるさと納税寄附のリピート率を高めるほか、広告配信を実施して新たな寄附者を獲得し、関係人口の創出や強化を図るもの。
- ・ **ふるさと小包発送事業(企画課) 21,193千円**  
学生と宇和島との繋がりを継続させ、将来、宇和島に帰りたい、住みたいとの思いを持ち続け、ふるさと回帰に繋げるため、ふるさと小包を送付するもの。
- ・ **「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト(企画課) 3,625千円**  
宇和島の「今」をSNSで配信することにより、市外で暮らす若者とのつながりを継続させるとともに、フォロワー等を対象としたイベントを開催することにより、宇和島へのシビックプライドの向上や関係人口の拡大を図るもの。

## 5 外部ネットワークの活用

33,610千円

すでに関係人口となっている外部市民のコミュニティ化・ネットワーク化により、本市とのつながりを強化する事業。

- ・ **ANAグループとの連携(市長公室) 10,515千円**  
ANAあきんど株式会社との地域協働協定に基づき、外部人材として同社から派遣された社員をANAグループの窓口としながら、協働によるシティセールス施策を展開しようとするもの。
- **友好関係自治体・企業・学校等連携事業(市長公室・商工観光課) 22,413千円**  
本市とゆかりのある自治体、企業等のほか、大学や学校法人との連携を通じて、本市の認知度やブランドイメージの向上と関係人口の創出・強化を図るもの。  
内容
  - **姉妹都市経済交流事業(市長公室) 3,701千円**  
姉妹都市の情報発信拠点を活用した販売促進活動を通じて、姉妹都市間の経済交流を深めるとともに、関係人口の創出を図るもの。
  - ・ **国内販路開拓事業(市長公室) 13,663千円**  
都市部への地場製品の販路開拓支援や販売促進活動等を、本市に関心のある企業・団体に加え、地域金融機関とも連携することでさらなる情報発信機会の創出と関係人口の創出・強化に取り組むもの。
  - ・ **海外販路開拓事業(市長公室) 2,928千円**
  - ・ **企業連携推進事業(市長公室) 1,000千円**  
平成30年7月豪雨災害からの創造的復興を目指し、共に地域課題の解決に取り組んできた一般社団法人RCFと、企業版ふるさと納税等の企業連携の分野において継続して連携・協力しようとするもの。
  - ・ **渋谷区くみんの広場事業(商工観光課) 339千円**
  - ・ **姉妹都市観光誘客促進事業(商工観光課) 782千円**  
姉妹都市間における誘客促進につながるプロモーション活動を展開することで、物中心の交流から、人と物が動く流れをつくることでさらなる交流につなげようとするもの。
- ・ **うわじま応援隊事業(市長公室) 682千円**  
宇和島の地域食材や特産品を積極的に活用・販売している店舗等を、本市の県外における魅力発信拠点として活用し、宇和島を広くPRしていくもの。
- **NPO等連携推進事業(市民課) 【再掲】**

市が保有する各種の公共施設を有効活用することにより、本市の新たな価値を創出する事業

- ・ **新博物館収蔵資料の購入(文化・スポーツ課) 5,000千円**  
宇和島にとって貴重な資料かつ、散逸の恐れがある資料を収集することにより、本市の歴史文化の維持・継承と伊達博物館の魅力向上を図ろうとするもの。
- ・ **市立歴史資料館の魅力化(文化・スポーツ課) 364千円**  
歴史資料館において常設展以外に企画展や小規模イベントを開催し、施設の魅力を高め、来館者の増加につなげようとするもの。
- ・ **市立児童館こもりんの魅力化(こども家庭課) 130千円**  
未就学児とその保護者の利用が主となっている児童館において小学生以上の利用を促進し、地域や社会、仲間との繋がりを学ぶ機会を提供することで、学童期からのシビックプライドの向上を図るもの。
- 拡 青少年市民協働センターの魅力化(生涯学習課) 10,695千円**  
中央公民館で実施している青少年市民協働センター事業について、市内外の人脈づくりや連携・交流を図り、関係人口創出のための「人や情報の結節点(ハブ)」としての機能を持たせることを目指すもの。  
内容
  - ・ **活動リーフレット等の制作(生涯学習課) 385千円**  
中学生～30代の青少年、教育関係者、企業などの幅広い対象に、わかりやすく事業活動を紹介するリーフレット等を制作・配付することで、事業の周知を図り、利用促進につなげようとするもの。
  - ・ **情報発信力の強化(生涯学習課) ※ゼロ予算事業**
  - ・ **市外ユース施設等とのオンライン交流(生涯学習課) ※ゼロ予算事業**  
市外にあるユース施設等とのオンライン交流を通じて、青少年市民協働センターの活動の幅を広げ、施設の魅力を高めようとするもの。
  - ・ **相談機能等の充実(生涯学習課) ※ゼロ予算事業**  
青少年が活動できる機会についての情報提供や利用者が相談しやすい環境を整備し、青少年にとっての居場所づくりや活動拠点(ハブ)としての機能を強化しようとするもの。
- 新 クリエイティブカリキュラム(生涯学習課) 345千円**  
高校生の創造性を高める講座を実施することを通じて、青少年の成長と地元への愛着の醸成を図ろうとするもの。
- 新 ユースワーカー講習会(生涯学習課) 99千円**  
青少年の成長を支援する専門的なプログラムを受講し、施設利用者へのキャリアサポート体制と青少年向け施策の充実を図ろうとするもの。
- 新 若手社会人向けホリバタプログラムの開発(生涯学習課) 566千円**  
若年層向けの人材育成プログラムのほか、「中高生ではない世代(18歳～39歳)」の活動の受け皿となるプログラムや事業を新たに開発するための調査研究を行おうとするもの。
- 新 中央公民館の改修(生涯学習課) 9,300千円**  
ホリバタ世代にとって魅力ある場所・活動拠点としてリニューアルするもの。
- 新 公共サインガイドライン策定事業(都市整備課) 2,700千円**  
市の施設の公共サインの基本的なデザイン方針を策定するもの。



## 7 イベント等の魅力化

29,482千円

市が関与し、市内で開催される既存イベントの魅力化や、新たな魅力を発信するイベントの実施やコンテンツの開発等を通じて、本市の魅力の新しい価値を創出する事業

- ・ **宇和島市産業まつりの魅力化(農林課) 3,300千円**  
宇和島市産業まつりの内容充実を図り、本市の特色ある地場産業の魅力を来場者にPRするもの。
- ・ **パール婚PR事業(商工観光課) 2,000千円**  
真珠婚(=結婚30周年)にちなんで、宇和島市が日本一の真珠の生産地であることを市内外に発信し、真珠のまち・うわじまをPRするもの。
- 新** **観光コンテンツクリエイティブ支援事業(商工観光課) 3,200千円**  
地域資源を活用した「宇和島ならではの」観光コンテンツ開発の取組を支援するもの。
- 新** **宇和島城魅力発信事業(商工観光課) 7,042千円**  
宇和島城の魅力を発信し、観光誘客の促進を図るもの。
- ・ **文化芸術イベント開催事業(文化・スポーツ課) 4,391千円**  
市民文化祭の会期中に、市主催の文化芸術イベントを開催し、芸術文化に触れる機会を提供することで、市民文化祭の魅力を高め、芸術文化の振興を図ろうとするもの。
- ・ **うわうみだんだんマラソン・ウォーク事業(文化・スポーツ課) 1,500千円**  
美しい景観や地元からの温かいおもてなしといった、宇和海地区の特色や魅力を感じられるコース設定をしたマラソン・ウォーキング大会の開催を通じて、本市の魅力を発信しようとするもの。
- ・ **WithPearlプロジェクト(市長公室ほか) 8,049千円**  
母貝の大量へい死や新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受けている真珠産地をみんなで応援するプロジェクトを展開するとともに、ライフステージの節目の場面において真珠に触れる機会を提供することで、「真珠のまち うわじま」をPRしようとするもの。  
内容
  - ・ **真珠産地応援企画(市長公室) 5,000千円**
  - ・ **ライフステージにあわせた真珠PR事業(生涯学習課ほか) 3,049千円**
    - ・ 二十歳のつどい記念品(生涯学習課) 1,321千円
    - ・ バッグチャーム(学校教育課) 908千円
    - ・ 結婚祝い品(市民課) 700千円
    - ・ 同窓会記念品(企画課) 120千円
  - ・ **移住・定住促進事業(企画課) 【再掲】**
  - ・ **転入時アンケート返礼品事業(企画課) 【再掲】**
- ・ **オンライン会議システムの活用(市長公室)**  
オンライン会議システムを本市の魅力発信のための新たなツールとして積極的に活用し、本市の認知度やブランドイメージ、さらには関係人口の創出・強化にもつなげようとするもの。  
内容
  - ・ **宇和島クラブの充実(市長公室) 【再掲】**  
会員向けオンライン交流会を開催するもの。
  - ・ **国内販路開拓事業(市長公室) 【再掲】**  
オンライン商談会を実施するもの。

【本市のイメージの明確化】

55,180千円

- ・ **ブランドイメージ発信事業(市長公室ほか) 54,991千円**  
 広報紙やHP、公用封筒、ハガキ、名刺、公用車など、本市が持つさまざまな広報媒体にロゴマークやキャッチコピー等を使用し、本市による情報発信に関するイメージの統一化を図るもの。
- ・ **ブランドイメージ普及事業(市長公室) 189千円**  
 「うわじまブランド」に対する理解を深めるとともに、ロゴマーク等の幅広い利活用を呼びかけ、本市のブランドイメージの浸透を図るもの。  
 内容
  - ・ **ブランドイメージ普及事業(市長公室) 189千円**  
 「うわじまブランド」に対する理解を深め、ロゴマーク等の幅広い活用を呼びかける周知活動を実施し、ブランドイメージの浸透を図るもの。
  - ・ **うわじまブランドに関する出前講座(市長公室)【再掲】 ※ゼロ予算事業**

【戦略的な情報発信】

61,954千円

1 情報発信力の強化や推進体制の構築

61,604千円

本市が持つ既存の広報媒体などの情報発信力の強化やALL宇和島でのシティセールス推進のための体制づくりに関する事業

- ・ **広報うわじまの充実(市長公室) 17,850千円**
- ・ **観光情報発信事業(商工観光課) 30,050千円**  
 観光パンフレットやSNS等のデジタル媒体を活用した観光情報の発信のほか、宇和島市観光物産協会への支援を通じて観光振興体制の整備を図ろうとするもの。
- 拡 **HP・SNS等の積極的な活用(市長公室ほか) 4,040千円**  
 HPや各種SNSの積極的な活用による情報発信力の強化を図るもの。  
 内容
  - 拡 **市公式HP・SNSの活用(市長公室) 3,948千円**  
 ベースメディア(情報発信拠点)である市公式HPの充実を図るため、市公式HPのデザインリニューアル等を実施するもの。
  - ・ **各事業におけるSNSの積極的活用(市長公室ほか) 92千円**
  - ・ **オンラインプラットフォームの活用(市長公室) ※ゼロ予算事業**  
 新たなSNS「note」を活用し、市民や関係人口とともに本市の魅力を発信するプラットフォームサイトづくりを行い、オンライン上での関係人口創出拠点化を目指そうとするもの。
- ・ **動画媒体を活用した情報発信力の強化(市長公室) 1,452千円**  
 本市の魅力発信に関し、動画を積極的に活用して情報発信力の強化を図るもの。  
 内容
  - ・ **市政広報番組での情報発信(市長公室) 1,452千円**
  - ・ **移住関連デジタル広報事業(企画課)【再掲】**  
 周辺地域の風景をドローン撮影した空き家バンクの紹介用動画を制作・配信するもの。
- 拡 **庁内広報力の強化(市長公室) 2,332千円**  
 庁内のうわじまブランドに対する理解の浸透や職員の広報スキルと情報発信力の向上を図り、庁内全体で統一感のあるシティセールスを展開しようとするもの。
- ・ **シティセールスアドバイザーの設置(市長公室) 5,880千円**  
 本市のシティセールス施策全般に関する指導・助言を行う「シティセールスアドバイザー」に、ブランディングやセールスプロモーションの外部専門家を起用し、さらなるシティセールスの推進を図ろうとするもの。
- ・ **営業戦略会議の開催(市長公室) ※ゼロ予算事業**

## 2 デジタルを活用したシティセールスの展開

350千円

デジタルマーケティングやオンライン会議システムを活用した商談会や交流イベントなど、デジタルを活用したシティセールスを展開する事業

- ・ ECマーケティング推進事業(市長公室) 350千円  
EC市場での販路拡大に対する地元企業支援を拡充することにより、デジタルを活用した本市の魅力発信機会の創出と地場産業の活性化を図ろうとするもの。
- 拡 移住・定住促進事業(企画課) 【再掲】
  - ・ 移住フェア(企画課) 【再掲】  
デジタル広告を実施して、事業の周知と宇和島暮らしの魅力を発信するもの。
  - ・ 移住関連デジタル広報事業(企画課) 【再掲】
- ・ 宇和島クラブの充実(市長公室) 【再掲】  
会員に対してメールマガジンを配信して関係強化を図るほか、オンライン交流会を実施し、会員同士の交流と本市とのつながりを強化するもの。
- 拡 ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化(市長公室) 【再掲】  
寄附者に対してメールマガジンを配信して関係強化を図るほか、インターネット広告により、新たな寄附者獲得を図ろうとするもの。
- 拡 青少年市民協働センターの魅力化(生涯学習課) 【再掲】
  - ・ 市外ユース施設等とのオンライン交流(生涯学習課) 【再掲】  
市外にあるユース施設等とのオンライン交流を通じて、青少年市民協働センターの活動の幅を広げ、施設の魅力を高めようとするもの。
- ・ WithPearlプロジェクト(市長公室ほか) 【再掲】
  - ・ 真珠産地応援企画(市長公室) 【再掲】  
SNS広告を実施して、宇和島産真珠の魅力を発信するもの。
- ・ パール婚PR事業(商工観光課) 【再掲】  
デジタル広告を活用し、事業の周知と宇和島真珠のPRをするもの。
- ・ 国内販路開拓事業(市長公室) 【再掲】  
オンライン商談会やECサイト上での宇和島フェアを開催するもの。
- ・ 「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト(企画課) 【再掲】  
デジタル広告を活用し、事業の周知と事業効果を高めようとするもの。
- ・ 観光情報発信事業(商工観光課) 【再掲】  
デジタル媒体を活用し、観光情報の発信をしようとするもの。

## 3 情報発信機会の創出・活用

0千円

市内外(オンラインをのぞく)において本市の魅力を発信する機会を創出、又は既存の情報発信機会を活用することで、本市の認知度やブランドイメージを向上させる事業

- ・ 宇和島クラブの充実(市長公室) 【再掲】
- 拡 ふるさと納税制度を活用した関係人口の創出・強化(市長公室) 【再掲】
  - ・ 「未来つながる宇和島」配信・サポータープロジェクト(企画課) 【再掲】
- 拡 姉妹都市経済交流事業(市長公室) 【再掲】
  - ・ 国内販路開拓事業(市長公室) 【再掲】
  - ・ 海外販路開拓事業(市長公室) 【再掲】
  - ・ 渋谷区くみんの広場(商工観光課) 【再掲】  
宇和島藩下屋敷のあった縁でつながっている渋谷区のイベントにブース出展し、本市の認知度向上と渋谷区とのつながりを強化するもの。
- ・ 姉妹都市観光誘客促進事業(商工観光課) 【再掲】
- ・ 宇和島市産業まつりの魅力化(農林課) 【再掲】
- 新 宇和島城魅力発信事業(商工観光課) 【再掲】
  - ・ 文化芸術イベント開催事業(文化・スポーツ課) 【再掲】
  - ・ うわうみだんだんマラソン・ウォーク事業(文化・スポーツ課) 【再掲】
- ・ WithPearlプロジェクト(市長公室ほか) 【再掲】
  - ・ 真珠産地応援企画(市長公室) 【再掲】

# DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

394,100千円

[ 新規: **新** 拡充: **拡** ]

## I 地域社会

217,867千円

### ① 生活・支援 5,259千円

<情報通信基盤・デジタルデバйд対策>

地理的条件不利地域における情報格差の是正  
デジタルデバйд対策(相談窓口、出前講座等)

<障がい者支援>

**拡** 障がい特性に応じた情報提供体制の強化

### ④ リスク対応 38,505千円

<防災・減災>

**新** 県データ連携基盤を活用した防災・減災対策の強化

**新** 県設置Wi-Fi基地局の活用

**新** 被害状況の把握・罹災証明発行の迅速化

**新** 避難行動要支援者管理システムのリプレース

※暮らし関連(①~④)…167,360千円

### ② 健康・子育て 26,370千円

<健康づくり・医療>

**拡** 遠隔医療体制の構築及び見守り支援の強化

**新** オンライン個別栄養指導による血圧改善効果検証

<子育て支援>

**新** 民間保育所等におけるICT化の推進

### ⑤ 産業・経済 32,200千円

<農林業>

**新** 農業振興地域における農地地番図のデジタル化

<商工業>

サテライトオフィス等の誘致

ICT活用の推進(セミナー実施)

### ③ 教育・学習 97,226千円

<学校教育>

**拡** 小・中学校ICT環境の整備(校務関係機器の更新)

**新** 学校給食費の公会計化(システム導入)

<生涯学習等>

**拡** 電子図書館サービスの拡充

### ⑥ シティセールス 18,307千円

<シティセールス>

**拡** 関係人口の創出・強化(ふるさと納税制度の活用)

**拡** 市公式HPリニューアルによる情報発信力強化

<移住・定住>

**新** 空き家調査用システムの導入

※地域活性化関連(⑤、⑥)… 50,507千円

## II 行政

158,014千円

### ⑦ 行政手続 48,004千円

<オンライン化の推進>

**新** 施設利用予約システムの導入

**拡** 汎用WEBフォームシステムの機能拡充

マイナンバーカードの普及促進

### ⑧ 行政事務 110,010千円

<業務の効率化>

**拡** 自治体情報システム標準化の推進

**新** 市町業務標準化モデルを活用した申請業務の効率化

<勤務環境の整備>

**新** 行政用離島無線ネットワークの更新

**拡** 行政情報セキュリティ対策の強化

**拡** 行政事務用無線ノートPCの拡充

## III 推進基盤

18,219千円

<庁内の体制強化>

DX推進基盤の整備(外部人材の活用)

<市民協働・庁外連携>

**新** 電子地域ポイント制度の導入

# DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

注: **新**は新規施策分  
**拡**は拡充施策分

## I 地域社会

217,867千円

### ① 生活・支援

5,259千円

誰もが日常生活において利便性を実感できるよう、基盤整備やデジタルデバインド対策などに取り組むもの。

#### <情報通信基盤・デジタルデバインド対策>

- ・ **地理的条件不利地域における情報格差の是正(デジタル推進課) 400千円**
  - ・ 光ファイバ網未整備地区への無線ルーター補助
- 新** **県設置Wi-Fi基地局の活用(デジタル推進課)【再掲】**
- ・ **マイナンバーカードの普及促進(市民課)【再掲】**
- ・ **デジタルデバインド対策(相談窓口、出前講座等)(デジタル推進課) 4,073千円**
  - ・ 県・市町協働事業…スマホ相談窓口の設置、フォローアップ型スマホ教室等
  - ・ 市事業…デジタル活用支援員による公民館等でのスマホ出前講座

#### <障がい者支援>

- 拡** **障がい特性に応じた情報提供体制の強化(福祉課) 786千円**
  - ・ 音声文字が表示される専用のディスプレイを窓口に設置するなど、聴覚障がい者等に対する窓口相談体制を強化するもの

#### <広報>

- 拡** **市公式HPリニューアルによる情報発信力強化(市長公室)【再掲】**
  - ・ 市公式HPをリニューアルし、宇和島の魅力発信力と利便性の向上を図るもの

### ② 健康・子育て

26,370千円

健やかに生活と子育てができるよう、システムの導入やデータの活用などを行うもの。

#### <健康づくり・医療>

- 拡** **遠隔診療体制の構築及び見守り支援の強化(ハード)(高齢者福祉課) 7,000千円**
  - ・ スマートスピーカー30台及びオンライン診療タブレット30台などを追加
- 拡** **遠隔診療体制の構築及び見守り支援の強化(ソフト)(高齢者福祉課)【特別会計】 5,700千円**
  - ・ スマートスピーカーによる見守り支援
  - ・ スマートスピーカーによる「うわじまガイヤ健康体操」・「オーラルフレイル予防体操」等の普及啓発
- 新** **オンライン個別栄養指導による血圧改善効果検証(高齢者福祉課)【特別会計】 1,620千円**
  - ・ 地域交流拠点において、介護予防教室を実施しながら改善メニューの提供及びオンラインによる個別栄養指導により、定期的にデータを測定し、改善効果を検証するもの
- 新** **オンライン資格確認の電子カルテ連携(病院局)【企業会計】 1,083千円**
  - ・ 同意した患者の特定健診情報や過去の診療情報、薬剤情報について電子カルテ端末から閲覧可能にすることで、より質の高い医療サービスの提供などを図るもの
- 新** **急性期医療連携ネットワークへの参画(病院局)【企業会計】 9,367千円**
  - ・ 県が推進する医療連携ネットワークに参画するもの
  - ・ 1分1秒を争う循環器病(脳卒中・心血管疾患)等について、画像診断などデジタル技術を活用し、2次・3次救急医療機関が連携して急性期治療に取り組む救急医療体制の確立を目指すもの

#### <子育て支援>

- 新** **民間保育所等におけるICT化の推進(こども家庭課) 1,600千円**
  - ・ 民間保育所等に対し、保育関連業務に係るICTシステムの初年度導入費用(委託費、端末購入費等)を補助するもの
  - ・ 認定こども園元気の泉、尾串保育園の2施設が導入予定

### ③ 教育・学習

97,226千円

子どもたちの教育環境の向上や教職員の負担軽減、生涯学習の拡充などに取り組むもの。

＜学校教育＞

**拡** 小・中学校ICT環境の整備(校務関係機器の更新)(教育総務課) 81,661千円

・各学校の教職員が利用する端末やサーバ、ネットワーク機器の更新等を行い、校務の効率化やICT環境の整備を推進するもの

・ ICT支援員の配置(学校教育課) 7,054千円

・教職員へのICT授業支援、GIGA端末・ソフトウェアの設定や不具合発生時の対応を行うもの(会計年度任用職員4名)

**新** 学校給食費の公会計化(システム導入)(学校給食センター) 5,511千円

・学校給食費の公会計化を行い、保護者からの徴収業務を市が行うことで、教職員の負担軽減などを図るもの

＜生涯学習等＞

**拡** 電子図書館サービスの拡充(生涯学習課) 3,000千円

・小中学生を中心に利用が大幅に増加しており、若者の興味を損なうこと無くニーズに応じていくとともに、図書館に足を運びにくい高齢者等の利用促進を図るもの(約600コンテンツ購入予定)

**新** 施設利用予約システムの導入(デジタル推進課)【再掲】

・スポーツ施設や公民館などの利用予約や空き状況の確認を可能にするもの

### ④ リスク対応

38,505千円

防災・減災対策の強化や被災者支援の迅速化に取り組むもの。

＜防災・減災＞

**新** 災害対策本部オペレーションルームの機能充実(危機管理課) 3,500千円

・オンライン会議用の機器としても利用できる電子ホワイトボードの設置やIP電話機の増設により、情報共有・連携を強化

**新** 県データ連携基盤を活用した防災・減災対策の強化(危機管理課) 3,250千円

・県が構築して、様々な分野のデータを集約するオープンなデータ連携基盤整備の一環として本市に設置するカメラやセンサー(急傾斜地やため池など等47箇所、通信費等市負担)を活用し、防災・減災対策を強化するもの

**新** 県設置Wi-Fi基地局の活用(デジタル推進課) ゼロ予算

・県事業(5市町)でWi-Fi基地局を整備、本市では避難所(公民館や学校体育館など)を中心に約100ヶ所に設置し、災害時のほか、平常時での活用を推進するもの  
・設置事業者が民間サービスを展開し、保守費用に充当

**新** 被害状況の把握・罹災証明発行の迅速化(税務課・危機管理課) 28,055千円

・スクリーニングシステム…長距離自動飛行が可能なVTOL型ドローンの活用やAI解析により被害状況の把握を迅速化  
・後方支援システム…調査計画、人員配置、進捗状況管理など  
・調査員アプリ…タブレットを利用した被害認定調査

**新** 避難行動要支援者管理システムのリプレイス(福祉課) 3,700千円

・現システムのリース期間満了にあわせ、稼働中の統合型GISと連動したシステムに更新し、より効果的な支援を図るもの

## ⑤ 産業・経済

32,200千円

産業振興を図るため、ICTの活用やサテライトオフィス等の誘致を行うもの。

＜農林業＞

**新** 農業振興地域における農地地番図のデジタル化(農林課) 25,000千円

- ・農業振興地域における農地の地番図をデジタル化して統合型GISに搭載することで、業務効率化や農地集約等に向けた取組を加速化するもの

＜商工業＞

・ サテライトオフィス等の誘致(商工観光課) 6,000千円

- ・コロナ禍を機に、地方への移転や分散を検討する企業も増加傾向にあることからサテライトオフィスの誘致を継続実施

・ ICT活用の推進(セミナー実施)(商工観光課) 1,200千円

- ・中小企業等・小規模事業者の様々な経営課題を解決する一助として、デジタル活用を推進するため、ICTセミナーを継続実施

**新** 電子地域ポイント制度の導入(デジタル推進課)【再掲】

## ⑥ シティセールス

18,307千円

デジタル技術を有効に活用し、本市の魅力発展・魅力発信を推進するもの。

＜シティセールス＞

**拡** 関係人口の創出・強化(ふるさと納税制度の活用)(市長公室) 8,083千円

- ・ポータルサイト(ふるさとチョイス、楽天等)での広告配信など
- ・寄附者に対するアンケート実施の強化(年3回)

**拡** 市公式HPリニューアルによる情報発信力強化(市長公室) 3,948千円

- ・市公式HPをリニューアルし、宇和島の魅力発信力と利便性の向上を図るもの

・ シティセールス推進の強化(外部人材の活用)(市長公室) 5,880千円

- ・シティセールスアドバイザー(地域活性化起業人制度を活用)の設置
- ・用務:職員研修、広報全般に関する指導・助言など

＜移住・定住＞

**新** 空き家調査用システムの導入(企画課) 396千円

- ・システムと連動したタブレットで現地調査を行うなど、空き家調査を効果的・効率的に実施し、空き家バンクの充実を図るもの

## II 行政

158,014千円

### ⑦ 行政手続

48,004千円

行政手続のオンライン化の推進など、簡単・便利な行政サービスの提供を図るもの。

＜オンライン化の推進＞

**新** 施設利用予約システムの導入(デジタル推進課) 1,300千円

- ・スポーツ施設や公民館などの利用予約や空き状況の確認を可能にするもの

**拡** 汎用WEBフォームシステムの機能拡充(デジタル推進課) 3,848千円

- ・申請後の審査状況や過去の申請履歴の確認機能、法人の認証機能を追加するなど、オンライン申請の機能拡充を図るもの

・ マイナンバーカードの普及促進(市民課) 42,856千円

- ・マイナンバーカード申請・交付の機会を増やすため、本庁・支所での土日受付や郵便局・個別訪問での申請受付を中心に、市民が手続きしやすい環境を整備

**新** 市町業務標準化モデルを活用した申請業務の効率化(デジタル推進課)【再掲】

＜窓口サービスの向上＞

**新** 被害状況の把握・罹災証明発行の迅速化(税務課・危機管理課)【再掲】

## ⑧ 行政事務

110,010千円

システムの導入などにより、効率的かつ生産性の高い職場環境を整備するもの。

### <業務の効率化>

#### **新** 職員マネジメントシステムの導入(総務課) 7,800千円

- ・人事評価をシステム上で行うなど様々な職員情報を一元化・見える化し、効果的な人材活用を推進

#### **拡** 自治体情報システム標準化の推進(デジタル推進課) 10,250千円

- ・令和7年度末が期限とされている住民基本台帳や地方税、福祉など基幹業務システムの標準化について、委託事業者において庁内説明会や各種ドキュメントの作成を行い、円滑な移行に向けて準備を進めるもの

#### **新** 市町業務標準化モデルを活用した申請業務の効率化(デジタル推進課) 4,163千円

- ・県がオンライン化27手続きの市町業務標準化モデルを令和4年度に構築
- ・データクレンジングセンター(データ補正等を実施)や電子審査システムなどを活用したモデル事業に先行市町として参加し、業務の効率化を図るもの

#### **新** 学校給食費の公会計化(システム導入)(学校給食センター)【再掲】

#### **新** 農業振興地域における農地地番図のデジタル化(農林課)【再掲】

### <勤務環境の整備>

#### **拡** 支所等ネットワーク環境の整備(デジタル推進課) 21,600千円

- ・老朽化した三間支所管内ネットワーク機器の更改
- ・三間認定こども園無線ネットワーク環境の整備

#### **新** 行政用離島無線ネットワークの更新(デジタル推進課) 5,832千円

- ・老朽化した離島無線ネットワーク設備に代えて、民間通信事業者の接続サービスを利用することにより、安定したネットワークの構築及び保守管理の充実を図るもの

#### **拡** 行政情報セキュリティ対策の強化(デジタル推進課) 3,865千円

- ・無線LANの利用拡大を踏まえ、マルウェアの感染拡大や情報漏えいを防止するため、振る舞い検知機能等を新たに導入し、セキュリティ対策を強化するもの

#### **拡** 行政事務用無線ノートPCの拡充(デジタル推進課) 52,000千円

- ・無線ノートPCを新たに315台購入し、本庁・支所など利用が想定されるすべての正規職員に配置することで、ペーパーレス化など業務の効率化や生産性の向上を推進するもの

#### **新** オンライン会議用スペースの拡充(デジタル推進課) 4,500千円

- ・オンライン会議の増加に対応するため、本庁の会議室に消音パネルブース等を設けてオンライン会議用スペース(4室)を確保し、会議室不足の解消と業務の効率化を図るもの

## Ⅲ 推進基盤

18,219千円

外部人材の活用による庁内の体制強化やアプリを活用した協働のまちづくりに取り組むもの。

### <庁内の体制強化>

#### ・ DX推進基盤の整備(外部人材の活用)(デジタル推進課) 2,285千円

- ・県・市町協働事業…高度デジタル人材シェアリング(デザイン思考、データ利活用等5分野の専門官の設置)
- ・市事業…CDO補佐官、DXアドバイザーによる支援

#### ・ シティセールス推進の強化(外部人材の活用)(市長公室)【再掲】

### <市民協働・庁外連携>

#### **新** 電子地域ポイント制度の導入(デジタル推進課) 15,934千円

- ・健康づくりや環境活動、安全・安心な地域づくりなど様々な市民等の活動に対してポイントを付与するアプリを導入
- ・伊達ナビとも連携を図り、地域の課題解決や活性化を推進



### 3 一般会計予算規模

#### ○令和5年度当初予算額

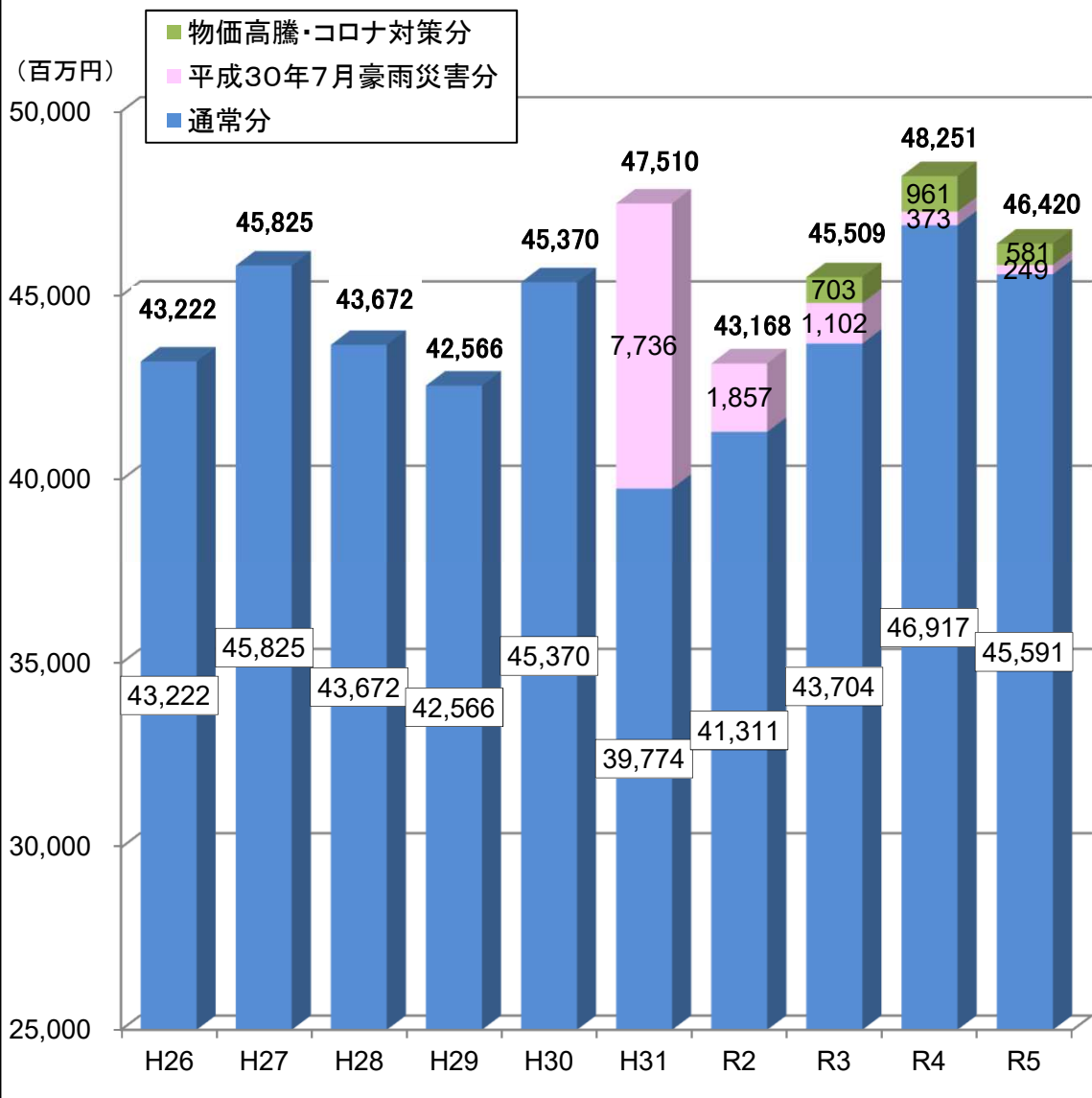
464億2,000万円(対前年度比 △18億3,100万円 △3.8%)

※当初予算の規模は、積極予算を編成した結果、合併後3番目の大きさとなった

※豪雨災害、物価高騰・コロナ対策分は、減少傾向で、平年ベースへ少しずつ回帰

地方財政計画の伸び率(水準超経費除く)	+0.2%
国の一般会計の伸び率	+6.3%

#### 【過去10年間の当初予算の推移】



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

#### ○対前年度伸び率

(単位: %)

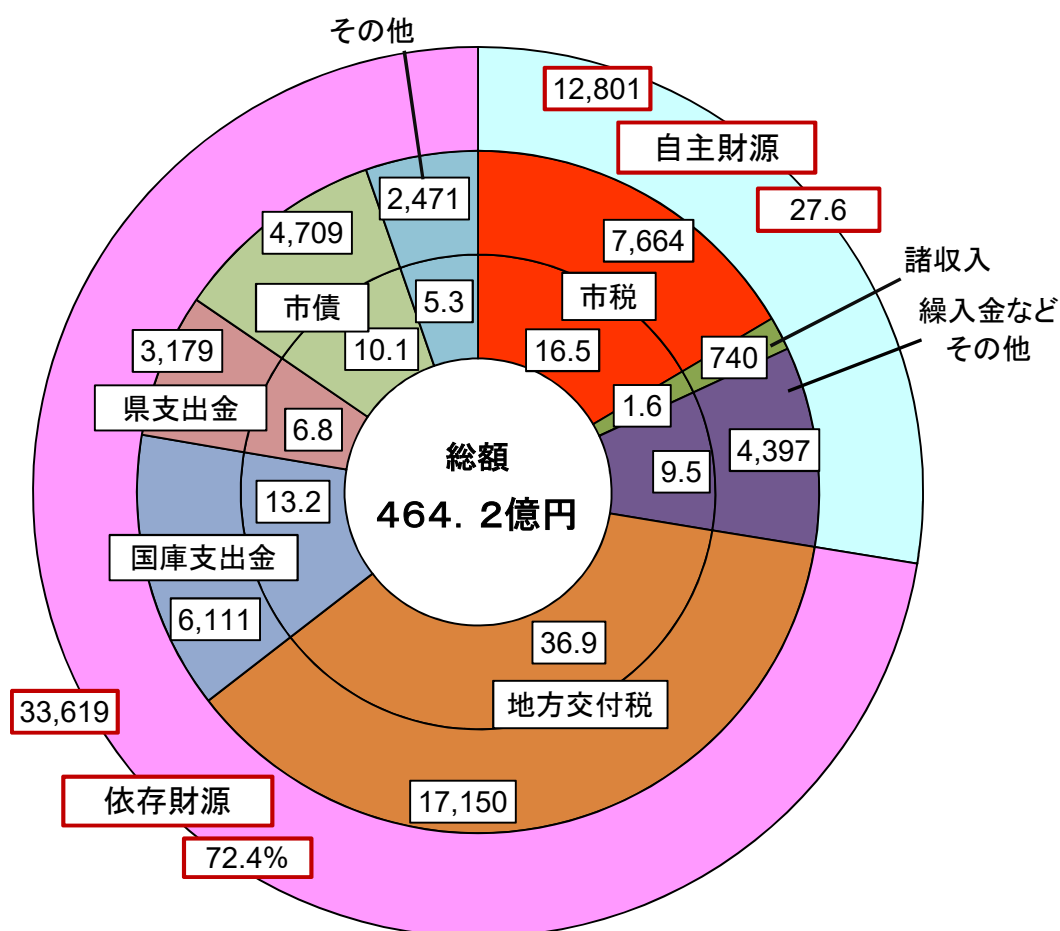
	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
本市	△1.1	6.0	△4.7	△2.5	6.6	4.7	△9.1	5.4	6.0	△3.8
地財計画 水準超経費除く	1.6	1.8	0.5	0.6	0.3	2.9	1.7	△0.5	0.1	0.2

## 4 歳入の状況

(単位:百万円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)－(B)	伸び率
<b>自主財源</b>	<b>12,801</b>	<b>27.6</b>	<b>11,251</b>	<b>23.3</b>	<b>1,549</b>	<b>13.8</b>
市税	7,664	16.5	7,585	15.7	79	1.0
諸収入	740	1.6	724	1.5	16	2.2
繰入金など その他	4,397	9.5	2,943	6.1	1,454	49.4
<b>依存財源</b>	<b>33,619</b>	<b>72.4</b>	<b>37,000</b>	<b>76.7</b>	<b>△ 3,380</b>	<b>△ 9.1</b>
地方交付税	17,150	36.9	17,000	35.2	150	0.9
国庫支出金	6,111	13.2	6,947	14.4	△ 837	△ 12.0
県支出金	3,179	6.8	3,408	7.1	△ 229	△ 6.7
市債	4,709	10.1	7,166	14.9	△ 2,458	△ 34.3
うち 臨時財政対策債	150	0.3	700	1.5	△ 550	△ 78.6
その他	2,471	5.3	2,478	5.1	△ 7	△ 0.3
<b>合 計</b>	<b>46,420</b>	<b>100.0</b>	<b>48,251</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,831</b>	<b>△ 3.8</b>

【令和5年度当初予算の歳入内訳】



(単位:百万円、%)

※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

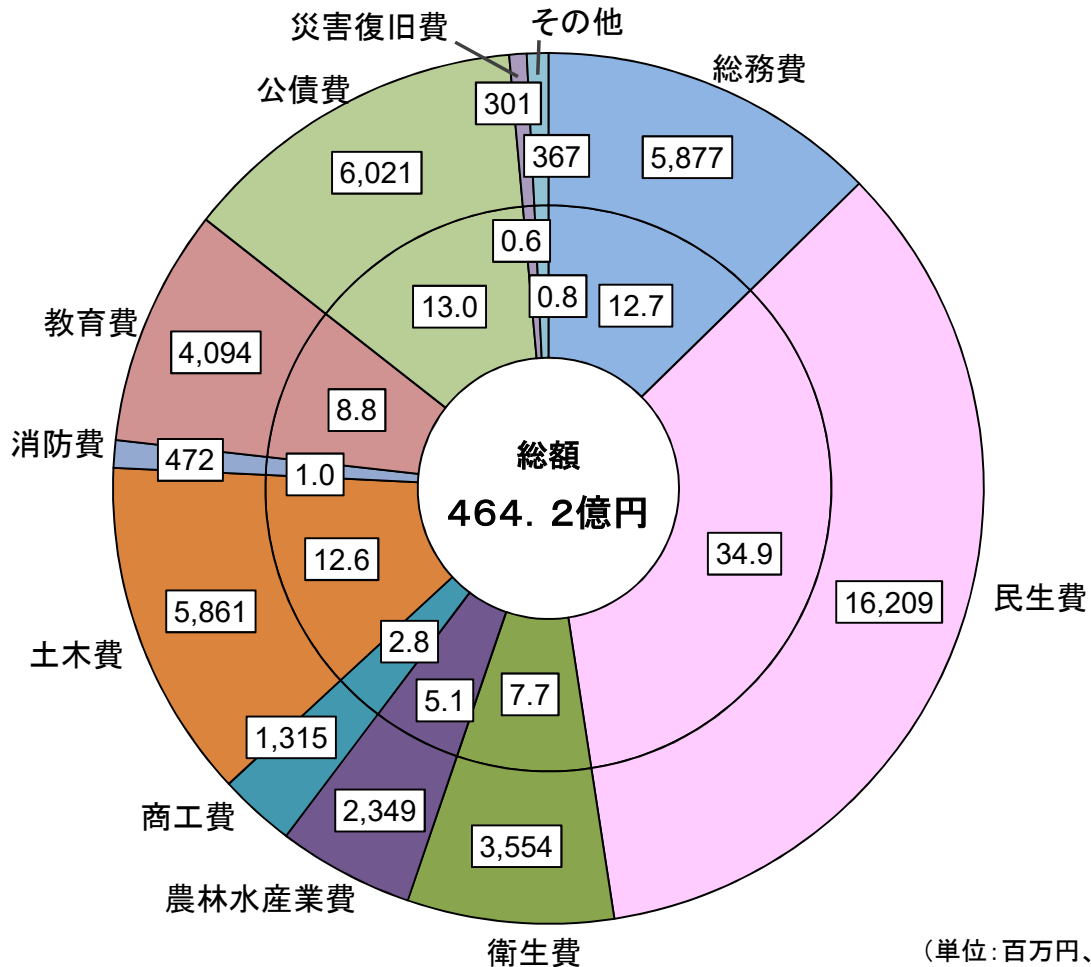
## 5 歳出の状況

### ○目的別内訳

(単位:百万円、%)

目的別	令和5年度		令和4年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)-(B)	伸び率
総務費	5,877	12.7	7,124	14.8	△ 1,247	△ 17.5
民生費	16,209	34.9	15,728	32.6	481	3.1
衛生費	3,554	7.7	3,387	7.0	167	4.9
農林水産業費	2,349	5.1	2,396	5.0	△ 48	△ 2.0
商工費	1,315	2.8	1,121	2.3	194	17.3
土木費	5,861	12.6	4,605	9.5	1,256	27.3
消防費	472	1.0	436	0.9	36	8.2
教育費	4,094	8.8	6,915	14.3	△ 2,821	△ 40.8
公債費	6,021	13.0	5,821	12.1	200	3.4
災害復旧費	301	0.6	342	0.7	△ 41	△ 11.9
その他	367	0.8	377	0.8	△ 10	△ 2.5
<b>合計</b>	<b>46,420</b>	<b>100.0</b>	<b>48,251</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,831</b>	<b>△ 3.8</b>

### 【令和5年度当初予算の目的別内訳】



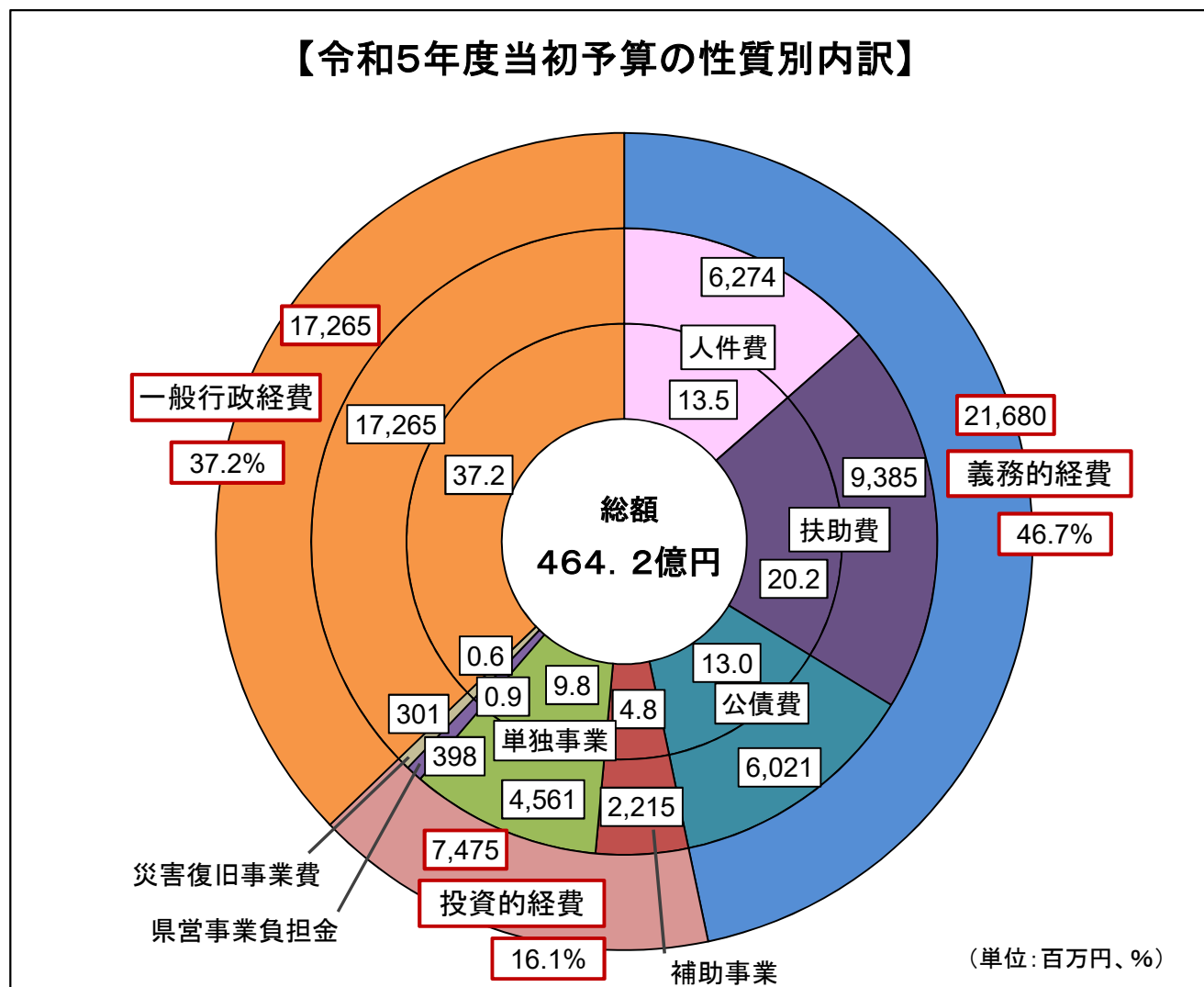
※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

○性質別内訳

(単位:百万円、%)

性 質 別	令和5年度		令和4年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A) - (B)	伸び率
<b>義務的経費</b>	<b>21,680</b>	<b>46.7</b>	<b>21,901</b>	<b>45.4</b>	<b>△ 221</b>	<b>△ 1.0</b>
人件費	6,274	13.5	6,548	13.6	△ 274	△ 4.2
(うち退職手当)	129	0.3	558	1.2	△ 429	△ 76.9
扶助費	9,385	20.2	9,531	19.8	△ 147	△ 1.5
公債費	6,021	13.0	5,821	12.1	200	3.4
<b>投資的経費</b>	<b>7,475</b>	<b>16.1</b>	<b>9,748</b>	<b>20.2</b>	<b>△ 2,273</b>	<b>△ 23.3</b>
普通建設事業費	7,174	15.5	9,407	19.5	△ 2,233	△ 23.7
補助事業	2,215	4.8	3,376	7.0	△ 1,160	△ 34.4
単独事業	4,561	9.8	5,725	11.9	△ 1,163	△ 20.3
県営事業負担金	398	0.9	307	0.6	91	29.7
災害復旧事業費	301	0.6	342	0.7	△ 41	△ 11.9
<b>一般行政経費</b>	<b>17,265</b>	<b>37.2</b>	<b>16,602</b>	<b>34.4</b>	<b>663</b>	<b>4.0</b>
<b>合 計</b>	<b>46,420</b>	<b>100.0</b>	<b>48,251</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,831</b>	<b>△ 3.8</b>

【令和5年度当初予算の性質別内訳】



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 6 市税の状況

### ○令和5年度当初予算額

76億6,372万円(対前年度当初予算比 +1.0%、3月現計予算比 △0.9%)

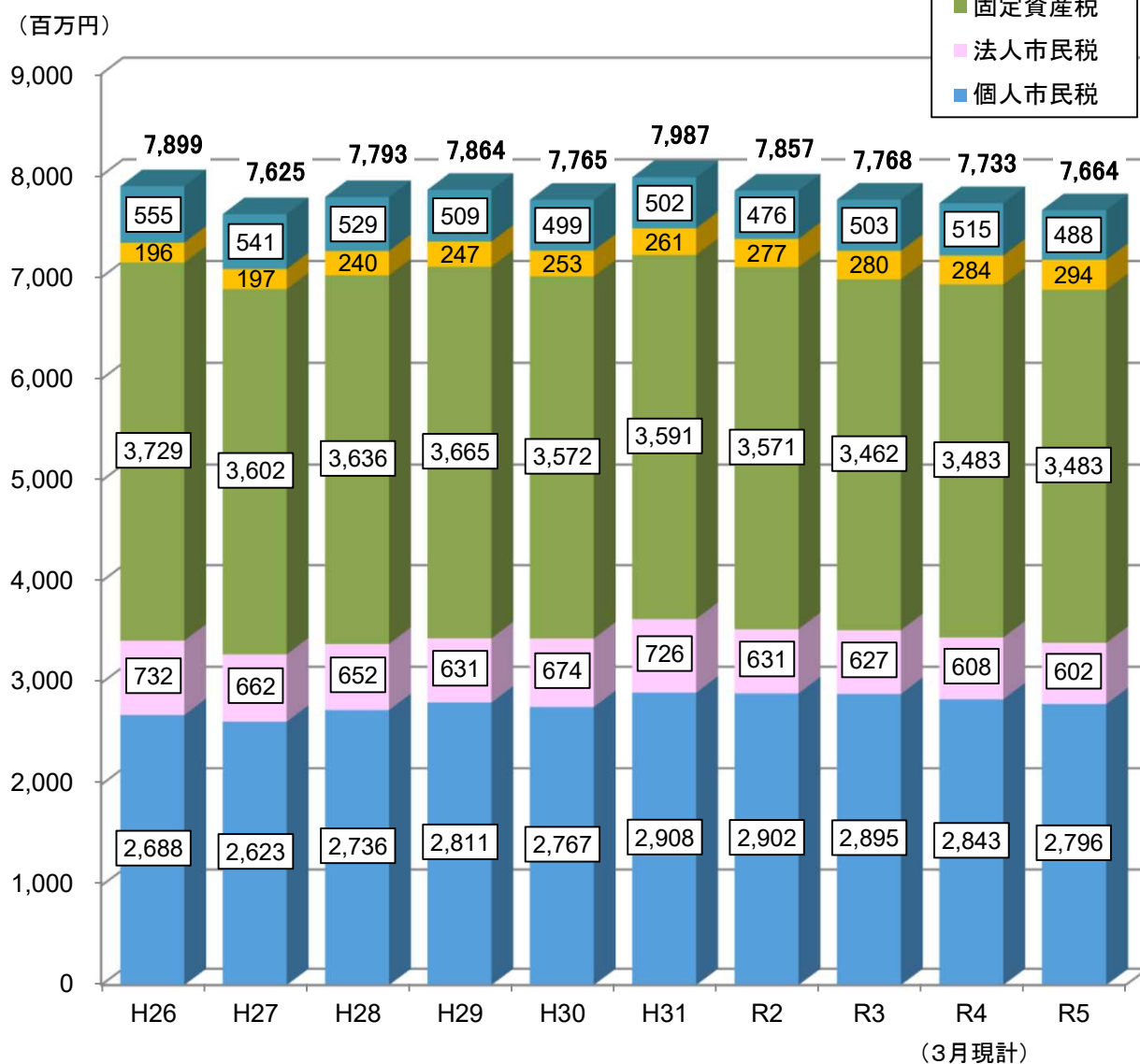
〔地方財政計画 市町村税の伸び率 +2.7%〕

労働人口減少による個人市民税の減(△0.5億円△1.6%)と、喫煙人口の減少による市たばこ税の減(△0.3億円△5.4%)などにより、市税収入全体では、減額を見込んでいる。

※いずれも対前年度3月現計予算比

### 【市税の推移】

(H26～R3年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 7 地方交付税等の状況

### ○令和5年度当初予算額

#### 地方交付税

171億5,000万円(対前年度当初予算比 +0.9%、3月現計予算比△2.8%)

[地方財政計画の伸び率 +1.7%]

#### 臨時財政対策債を含むと

173億円(対前年度当初予算比 △2.3%、3月現計予算比△3.6%)

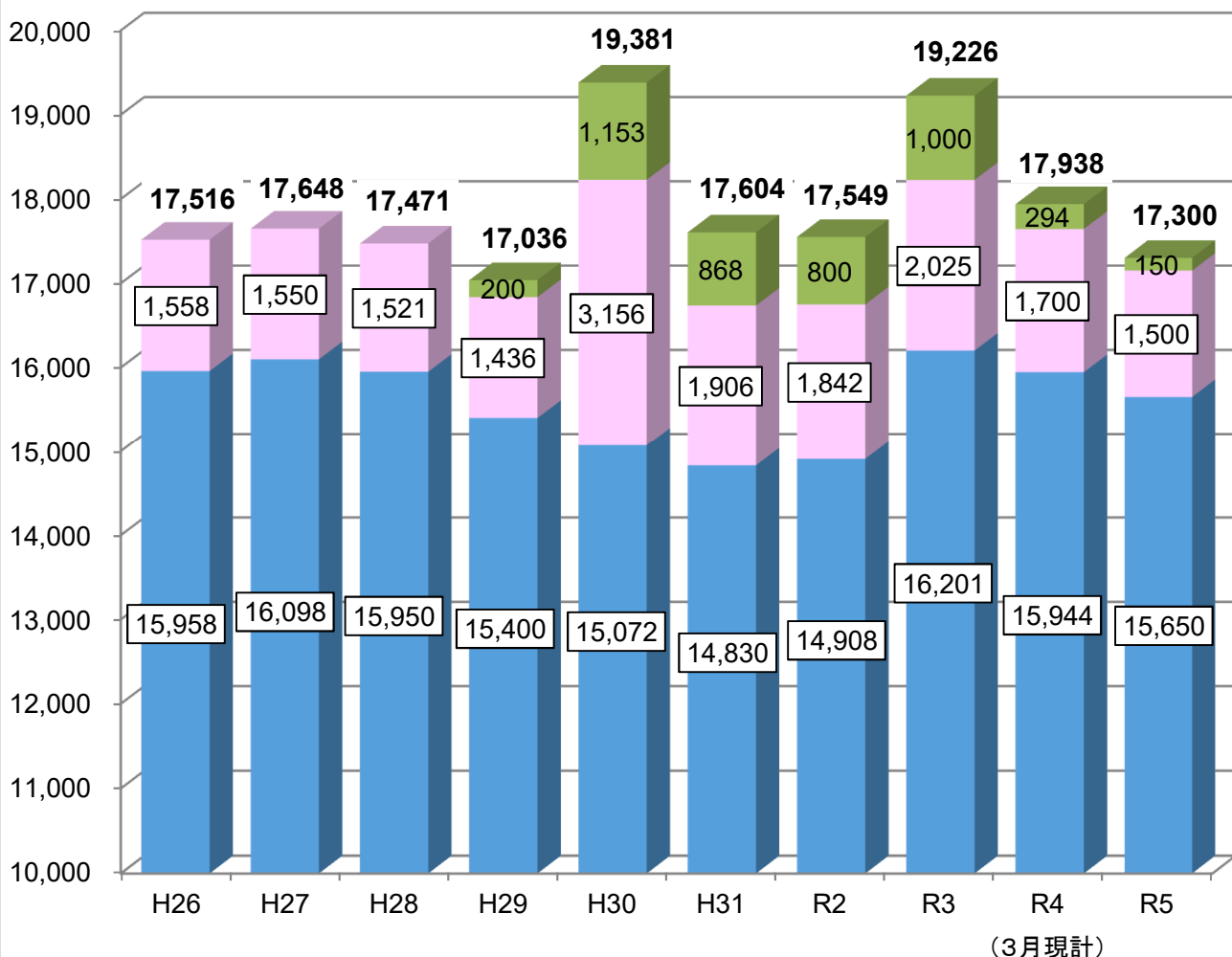
地方財政計画では、「地方団体が、住民ニーズに的確に応えつつ、地域のデジタル化や脱炭素化の推進など様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、地方交付税等の一般財源総額について、令和4年度を上回る額を確保」とされている。

本市においても、地方交付税は、臨時財政対策債の振替額の減や公債費算入の増などにより、対前年度当初予算比では増加するものの、3月現計予算比では、令和4年度国補正予算による普通交付税の追加交付の影響などから減少している。

### 【地方交付税等の推移】

(H26~R3年度は決算額)

(百万円)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 8 市債の状況

○令和5年度当初予算

臨時財政対策債 1億5,000万円

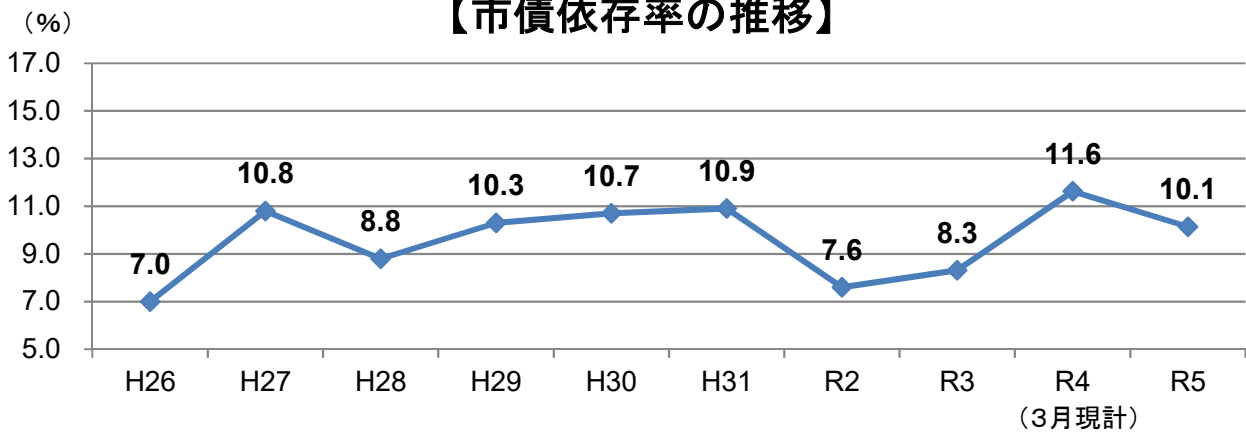
建設地方債等 45億5,870万円

市債発行額 計 47億 870万円

(対前年度3月現計予算比  $\Delta$ 21.6%)

市債依存率 10.1% [地方財政計画 7.4%]

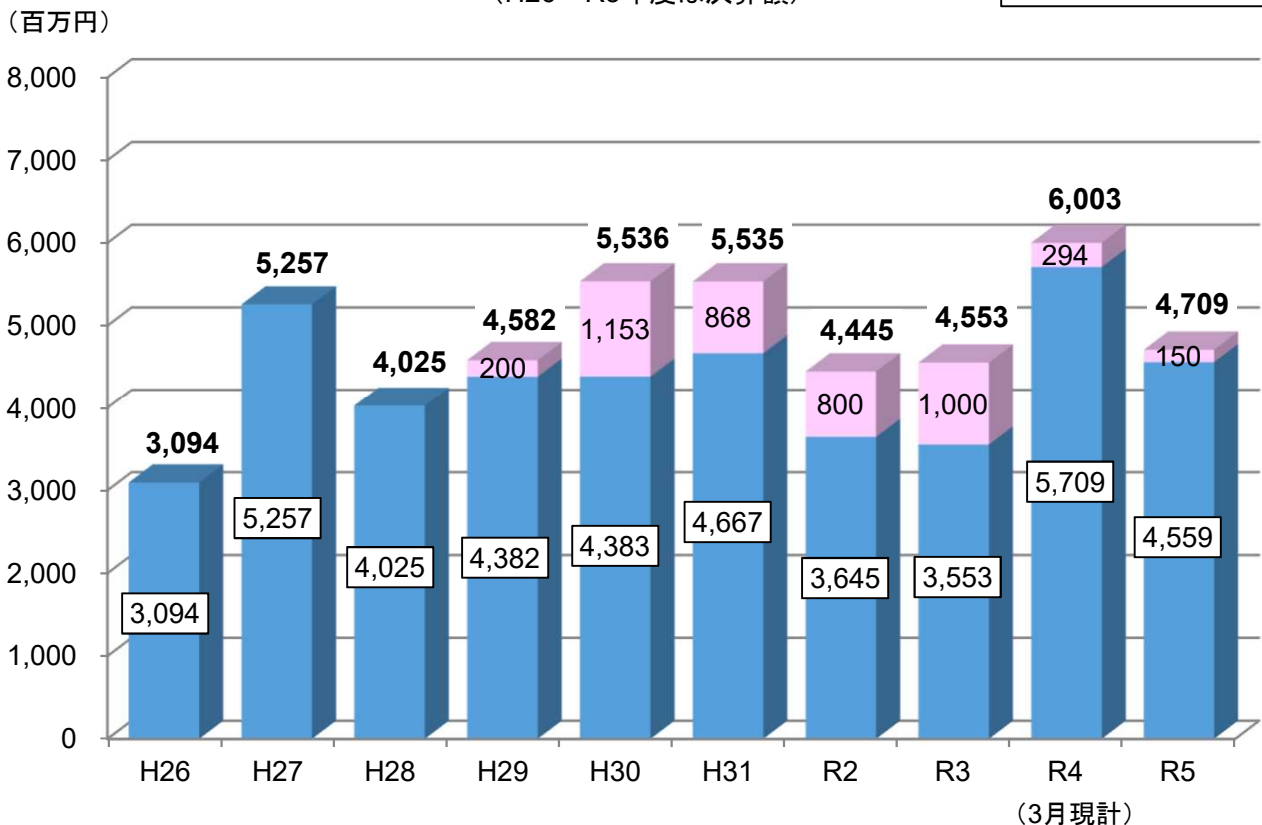
### 【市債依存率の推移】



### 【市債発行額の推移】

(H26~R3年度は決算額)

■ 臨時財政対策債  
■ 建設地方債等



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 9 公債費の状況

○令和5年度当初予算

公債費 60億2,100万円(対前年度3月現計予算比 +3.5%)

[地方財政計画の伸び率 Δ1.5%]

[公債費は、合併特例債と過疎対策事業債の借入増などにより、増加している。]

建設地方債等残高

令和5年度末現在高見込み 306億8,121万円

[平成30年7月豪雨災害のほか、本庁舎整備事業等の大規模事業の影響で高止まり傾向にある。]

臨時財政対策債を含む市債残高

令和5年度末現在高見込み 334億 652万円

[臨時財政対策債は近年の普通交付税振替額の減により、減少傾向に転じている。]

実質公債費比率

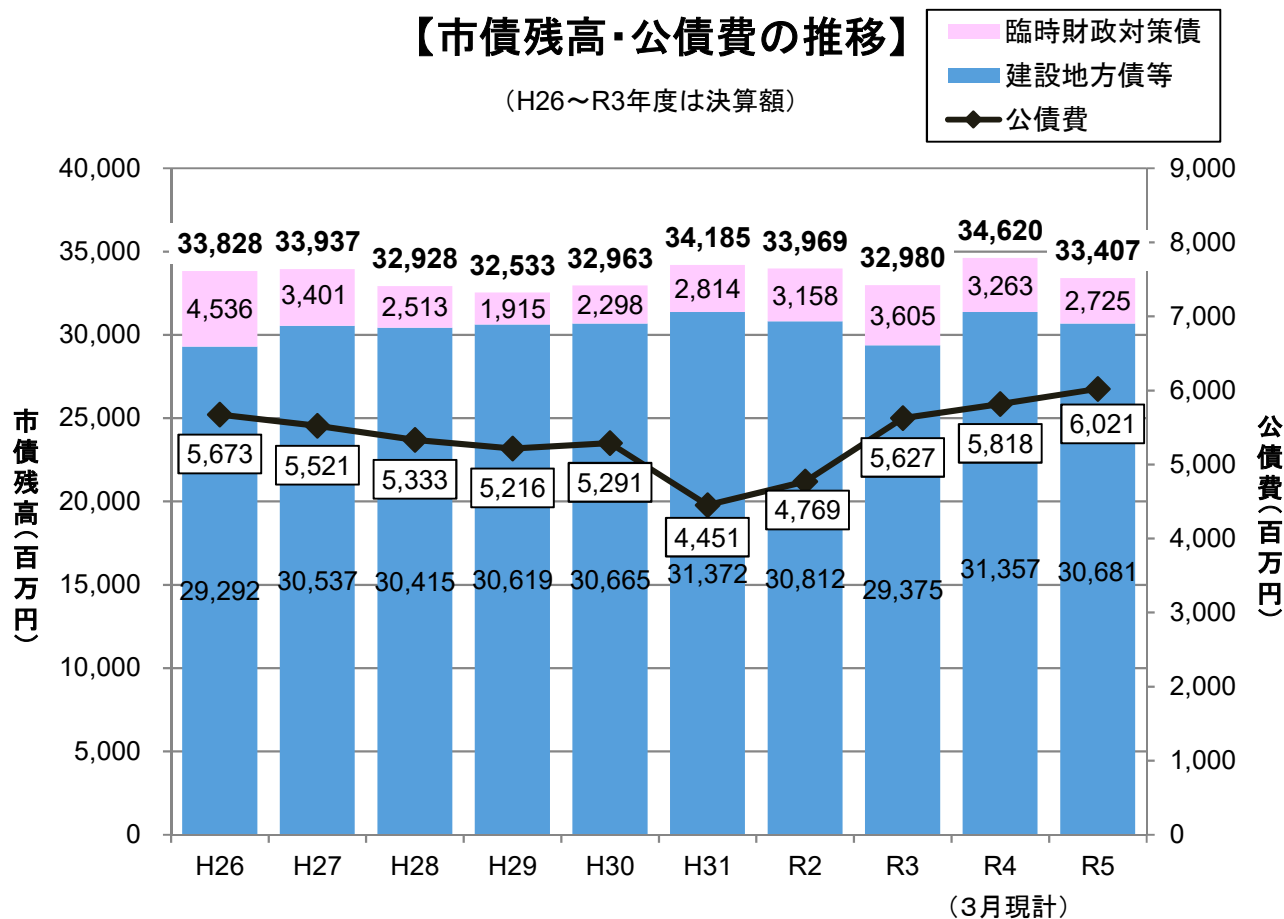
令和3年度(平成31～令和3年度の3カ年平均) 4.1%

〔公営企業債の償還財源に充てた繰出金など公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額により、財政負担の度合いを判断するもの。〕

〔許可団体移行基準の一つとして、また、起債制限指数として用いられ、18%以上になると起債許可団体となる。〕

### 【市債残高・公債費の推移】

(H26～R3年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。



## 10 基金の状況

○令和5年度末の残高(予算ベースでの見込み)

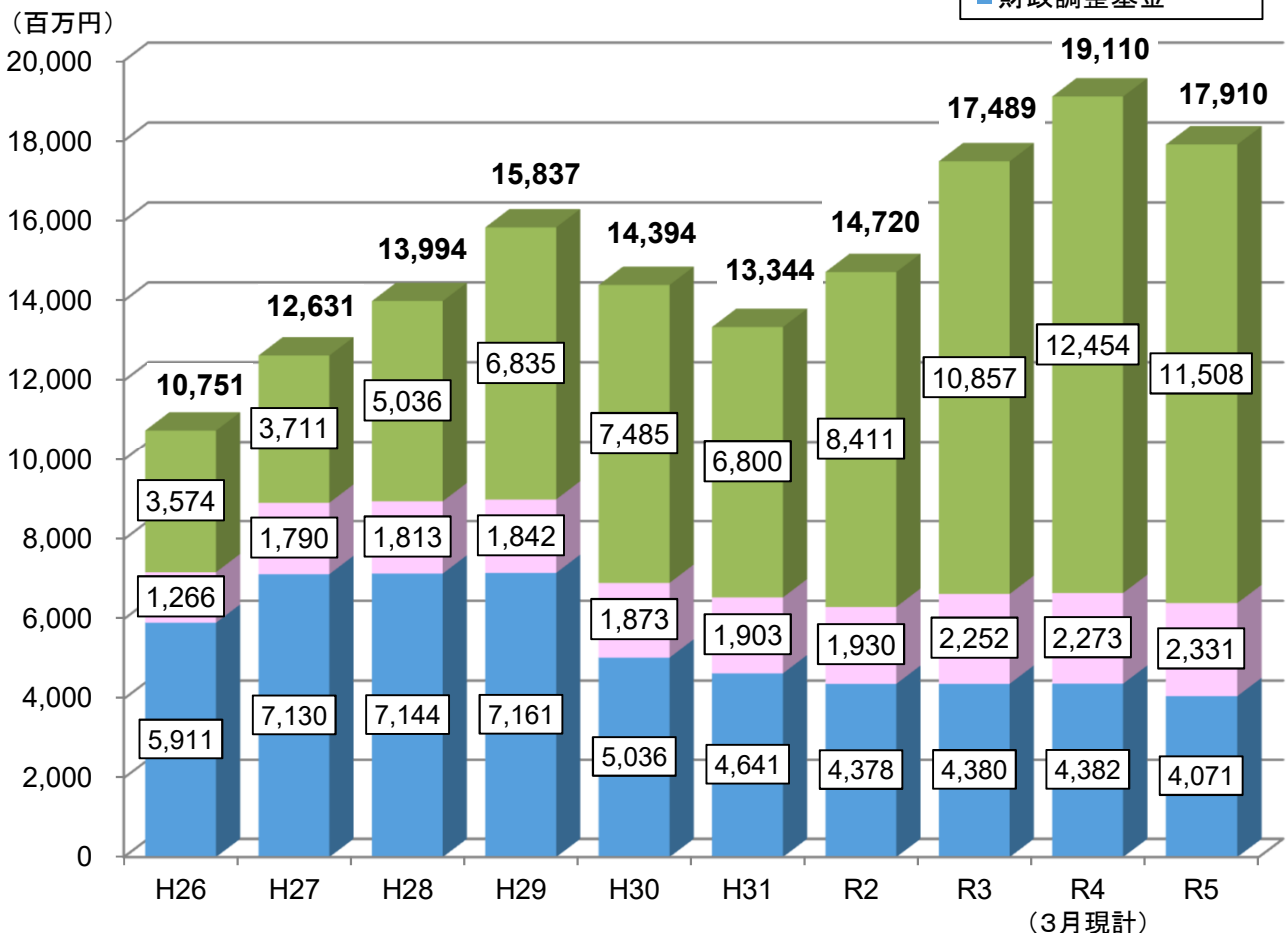
・財政調整基金	40億7,142万円	(対前年度末比)	△3億1,088万円)
・減債基金	23億3,117万円	(対前年度末比)	+5,785万円)
・その他特定目的基金	115億784万円	(対前年度末比)	△9億4,643万円)
全基金の残高	計 179億1,043万円	(対前年度末比)	△11億9,946万円)

○主な特定目的基金の残高(予算ベースでの見込み)

・災害対策基金	40億780万円	(対前年度末比)	+200万円)
・地域振興基金	30億2,000万円	(対前年度末比)	増減なし)
・公共施設等整備管理基金	14億9,016万円	(対前年度末比)	△6億9,000万円)
・ふるさとつわじま応援基金	7億3,526万円	(対前年度末比)	△2,158万円)
・子ども・子育て応援基金	7億40万円	(対前年度末比)	△9,960万円)
・教育文化スポーツ振興基金	6億1,071万円	(対前年度末比)	△8,565万円)

### 【全基金残高の推移】

(H26～R3年度は決算額)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

## 11 普通建設事業費の状況

### ○令和5年度当初予算額

普通建設事業費	71億7,423万円(対前年度当初予算比 △ 23.7%)
うち補助事業	22億1,525万円(対前年度当初予算比 △ 34.4%)
うち単独事業	45億6,132万円(対前年度当初予算比 △ 20.3%)

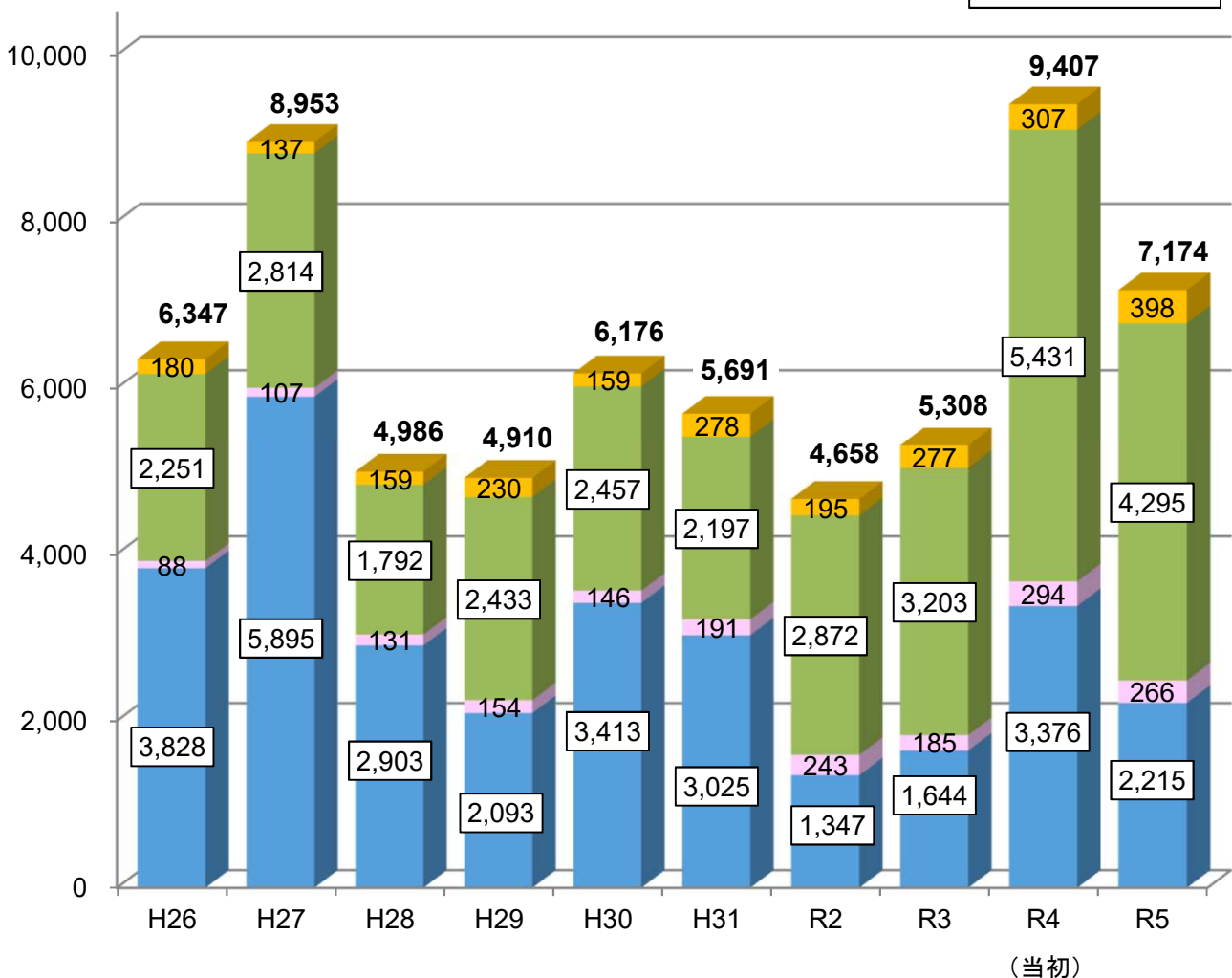
### ○主な普通建設事業

・こども支援施設の整備	8億7,500万円
・川内改良住宅の改築	8億6,002万円
・三間認定こども園の改築	6億1,454万円

### 【普通建設事業費の推移】

(H26～R3年度は決算額)

(百万円)



※表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計等が一致しない場合がある。

一般会計歳入予算

(単位:千円、%)

区 分		令和5年度		令和4年度		比 較	
款	項	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額(A)-(B)	伸び率
		(A)		(B)		(C)	(C)/(B)
1	市税	7,663,719	16.5	7,584,667	15.7	79,052	1.0
	1 市民税	3,398,470	7.3	3,319,300	6.9	79,170	2.4
	2 固定資産税	3,483,349	7.5	3,480,467	7.2	2,882	0.1
	3 軽自動車税	294,400	0.6	290,900	0.6	3,500	1.2
	4 市たばこ税	487,000	1.0	494,000	1.0	△ 7,000	△ 1.4
	5 入湯税	500	0.0	0	0.0	500	皆増
2	地方譲与税	328,880	0.7	328,596	0.7	284	0.1
	1 地方揮発油譲与税	77,000	0.2	77,000	0.2	0	0.0
	2 自動車重量譲与税	200,000	0.4	200,000	0.4	0	0.0
	3 特別とん譲与税	200	0.0	200	0.0	0	0.0
	4 森林環境譲与税	51,680	0.1	51,396	0.1	284	0.6
3	利子割交付金	7,000	0.0	8,000	0.0	△ 1,000	△ 12.5
4	配当割交付金	49,000	0.1	30,000	0.1	19,000	63.3
5	株式等譲渡所得割交付金	36,000	0.1	49,000	0.1	△ 13,000	△ 26.5
6	法人事業税交付金	124,000	0.3	116,000	0.2	8,000	6.9
7	地方消費税交付金	1,851,000	4.0	1,879,000	3.9	△ 28,000	△ 1.5
8	ゴルフ場利用税交付金	11,000	0.0	12,000	0.0	△ 1,000	△ 8.3
9	自動車税環境性能割交付金	27,000	0.1	23,000	0.0	4,000	17.4
10	地方特例交付金	32,000	0.1	25,000	0.1	7,000	28.0
11	地方交付税	17,150,000	36.9	17,000,000	35.2	150,000	0.9
	(うち普通交付税)	(15,650,000)	(33.7)	(15,600,000)	(32.3)	(50,000)	(0.3)
12	交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	7,000	0.0	△ 2,000	△ 28.6
13	分担金及び負担金	781,404	1.7	833,660	1.7	△ 52,256	△ 6.3
14	使用料及び手数料	482,009	1.0	473,615	1.0	8,394	1.8
15	国庫支出金	6,110,509	13.2	6,947,289	14.4	△ 836,780	△ 12.0
16	県支出金	3,179,209	6.8	3,408,430	7.1	△ 229,221	△ 6.7
17	財産収入	31,367	0.1	30,157	0.1	1,210	4.0
18	寄附金	300,001	0.6	270,001	0.6	30,000	11.1
19	繰入金	1,802,432	3.9	835,659	1.7	966,773	115.7
20	繰越金	1,000,000	2.2	500,000	1.0	500,000	100.0
21	諸収入	739,770	1.6	723,526	1.5	16,244	2.2
22	市債	4,708,700	10.1	7,166,400	14.9	△ 2,457,700	△ 34.3
合 計		46,420,000	100.0	48,251,000	100.0	△ 1,831,000	△ 3.8

※構成比は、端数調整していない。

一般会計歳出予算(目的別)

(単位:千円、%)

区 分		令和5年度		令和4年度		比 較	
款	項	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額(A)-(B)	伸び率
		(A)		(B)		(C)	(C)/(B)
1	議会費	247,296	0.5	246,902	0.5	394	0.2
2	総務費	5,877,229	12.7	7,123,774	14.8	△ 1,246,545	△ 17.5
	1 総務管理費	5,144,968	11.1	6,318,087	13.1	△ 1,173,119	△ 18.6
	2 徴税費	408,800	0.9	455,502	0.9	△ 46,702	△ 10.3
	3 戸籍住民基本台帳費	234,442	0.5	215,271	0.4	19,171	8.9
	4 選挙費	51,901	0.1	102,310	0.2	△ 50,409	△ 49.3
	5 統計調査費	9,430	0.0	3,132	0.0	6,298	201.1
	6 監査委員費	27,688	0.1	29,472	0.1	△ 1,784	△ 6.1
3	民生費	16,208,542	34.9	15,727,621	32.6	480,921	3.1
	1 社会福祉費	8,140,880	17.5	7,986,877	16.6	154,003	1.9
	2 児童福祉費	5,272,743	11.4	4,855,821	10.1	416,922	8.6
	3 生活保護費	2,794,919	6.0	2,884,923	6.0	△ 90,004	△ 3.1
4	衛生費	3,554,053	7.7	3,386,607	7.0	167,446	4.9
	1 保健衛生費	1,105,108	2.4	1,089,288	2.3	15,820	1.5
	2 清掃費	683,626	1.5	438,224	0.9	245,402	56.0
	3 上水道費	281,408	0.6	385,854	0.8	△ 104,446	△ 27.1
	4 病院費	1,483,911	3.2	1,473,241	3.1	10,670	0.7
5	労働費	70,000	0.2	80,000	0.2	△ 10,000	△ 12.5
6	農林水産業費	2,348,658	5.1	2,396,175	5.0	△ 47,517	△ 2.0
	1 農業費	1,201,836	2.6	1,166,339	2.4	35,497	3.0
	2 林業費	177,497	0.4	176,607	0.4	890	0.5
	3 水産業費	969,325	2.1	1,053,229	2.2	△ 83,904	△ 8.0
7	商工費	1,315,171	2.8	1,120,789	2.3	194,382	17.3
8	土木費	5,860,981	12.6	4,604,642	9.5	1,256,339	27.3
	1 土木管理費	291,126	0.6	301,757	0.6	△ 10,631	△ 3.5
	2 道路橋梁費	673,502	1.5	643,909	1.3	29,593	4.6
	3 河川費	269,422	0.6	269,594	0.6	△ 172	△ 0.1
	4 港湾費	338,270	0.7	222,422	0.5	115,848	52.1
	5 都市計画費	3,324,129	7.2	3,016,001	6.3	308,128	10.2
	6 住宅費	964,532	2.1	150,959	0.3	813,573	538.9
9	消防費	471,843	1.0	436,064	0.9	35,779	8.2
10	教育費	4,094,231	8.8	6,915,447	14.3	△ 2,821,216	△ 40.8
	1 教育総務費	587,112	1.3	643,305	1.3	△ 56,193	△ 8.7
	2 小学校費	613,230	1.3	3,940,088	8.2	△ 3,326,858	△ 84.4
	3 中学校費	455,916	1.0	231,836	0.5	224,080	96.7
	4 幼稚園費	39,572	0.1	37,473	0.1	2,099	5.6
	5 社会教育費	1,254,472	2.7	1,056,421	2.2	198,051	18.7
	6 保健体育費	465,042	1.0	359,747	0.7	105,295	29.3
	7 学校給食費	574,476	1.2	538,069	1.1	36,407	6.8
	8 人権啓発費	104,411	0.2	108,508	0.2	△ 4,097	△ 3.8
11	災害復旧費	301,000	0.6	341,500	0.7	△ 40,500	△ 11.9
	1 農林水産業施設災害復旧費	48,500	0.1	76,500	0.2	△ 28,000	△ 36.6
	2 土木施設災害復旧費	252,500	0.5	265,000	0.5	△ 12,500	△ 4.7
12	公債費	6,020,996	13.0	5,821,479	12.1	199,517	3.4
13	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計		46,420,000	100.0	48,251,000	100.0	△ 1,831,000	△ 3.8

※構成比は、端数調整していない。

一般会計歳出予算(性質別)

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	増減額(A)-(B) (C)	伸び率 (C)/(B)
<b>1 人件費</b>	<b>6,273,958</b>	<b>13.5</b>	<b>6,548,014</b>	<b>13.6</b>	<b>△ 274,056</b>	<b>△ 4.2</b>
1 議員報酬手当	135,806	0.3	135,312	0.3	494	0.4
2 委員等報酬	942,167	2.0	880,685	1.8	61,482	7.0
3 市長等特別職給与	33,644	0.1	33,522	0.1	122	0.4
4 職員給	4,005,851	8.6	3,942,679	8.2	63,172	1.6
1 給料	2,610,993	5.6	2,588,325	5.4	22,668	0.9
2 期末勤勉手当	1,045,973	2.3	1,003,237	2.1	42,736	4.3
3 その他手当	348,885	0.8	351,117	0.7	△ 2,232	△ 0.6
5 地方公務員共済組合負担金	885,603	1.9	846,751	1.8	38,852	4.6
6 退職手当	129,000	0.3	557,608	1.2	△ 428,608	△ 76.9
7 その他人件費	141,887	0.3	151,457	0.3	△ 9,570	△ 6.3
<b>2 物件費</b>	<b>4,454,785</b>	<b>9.6</b>	<b>3,949,712</b>	<b>8.2</b>	<b>505,073</b>	<b>12.8</b>
1 需用費	1,080,085	2.3	907,709	1.9	172,376	19.0
2 役務費	349,322	0.8	297,555	0.6	51,767	17.4
3 委託料	2,013,726	4.3	1,971,872	4.1	41,854	2.1
4 その他物件費	1,011,652	2.2	772,576	1.6	239,076	30.9
<b>3 維持補修費</b>	<b>330,485</b>	<b>0.7</b>	<b>296,038</b>	<b>0.6</b>	<b>34,447</b>	<b>11.6</b>
<b>4 扶助費</b>	<b>9,384,565</b>	<b>20.2</b>	<b>9,531,106</b>	<b>19.8</b>	<b>△ 146,541</b>	<b>△ 1.5</b>
1 補助事業	7,424,448	16.0	7,440,822	15.4	△ 16,374	△ 0.2
2 単独事業	1,960,117	4.2	2,090,284	4.3	△ 130,167	△ 6.2
<b>5 補助費等</b>	<b>7,044,401</b>	<b>15.2</b>	<b>7,026,342</b>	<b>14.6</b>	<b>18,059</b>	<b>0.3</b>
1 負担金及び寄附金	4,205,452	9.1	4,319,910	9.0	△ 114,458	△ 2.6
2 補助交付金	2,342,594	5.0	2,202,904	4.6	139,690	6.3
3 その他補助費等	496,355	1.1	503,528	1.0	△ 7,173	△ 1.4
<b>6 普通建設事業費</b>	<b>7,174,227</b>	<b>15.5</b>	<b>9,406,801</b>	<b>19.5</b>	<b>△ 2,232,574</b>	<b>△ 23.7</b>
1 補助事業	2,215,253	4.8	3,375,618	7.0	△ 1,160,365	△ 34.4
2 県単独事業	266,325	0.6	293,928	0.6	△ 27,603	△ 9.4
3 市単独事業	4,294,991	9.3	5,430,603	11.3	△ 1,135,612	△ 20.9
4 県営事業負担金	397,658	0.9	306,652	0.6	91,006	29.7
<b>7 災害復旧事業費</b>	<b>301,000</b>	<b>0.6</b>	<b>341,500</b>	<b>0.7</b>	<b>△ 40,500</b>	<b>△ 11.9</b>
1 補助事業	100,000	0.2	82,000	0.2	18,000	22.0
2 単独事業	201,000	0.4	259,500	0.5	△ 58,500	△ 22.5
<b>8 公債費</b>	<b>6,020,996</b>	<b>13.0</b>	<b>5,821,479</b>	<b>12.1</b>	<b>199,517</b>	<b>3.4</b>
1 元金	5,922,246	12.8	5,747,892	11.9	174,354	3.0
2 利子	98,750	0.2	73,587	0.2	25,163	34.2
<b>9 積立金</b>	<b>410,694</b>	<b>0.9</b>	<b>187,740</b>	<b>0.4</b>	<b>222,954</b>	<b>118.8</b>
<b>10 投資及び出資金・貸付金</b>	<b>751,449</b>	<b>1.6</b>	<b>929,127</b>	<b>1.9</b>	<b>△ 177,678</b>	<b>△ 19.1</b>
<b>11 繰出金</b>	<b>4,223,440</b>	<b>9.1</b>	<b>4,163,141</b>	<b>8.6</b>	<b>60,299</b>	<b>1.4</b>
<b>12 予備費</b>	<b>50,000</b>	<b>0.1</b>	<b>50,000</b>	<b>0.1</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
<b>合 計</b>	<b>46,420,000</b>	<b>100.0</b>	<b>48,251,000</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,831,000</b>	<b>△ 3.8</b>

※構成比は、端数調整していない。

[一般会計債務負担行為の設定]

○債務負担行為の設定

事 項	期 間	限 度 額
清掃施設解体事業	令和 5 年度 ） 令和 6 年度	千円 710,000
農業振興地域整備計画電子データ作成委託料	令和 5 年度 ） 令和 6 年度	千円 42,000
宇和島市農林漁業振興事業資金の利子補給に関する条例による利子補給金 (令和5年度分)	令和 5 年度 ） 令和 26 年度	総額5,000,000千円を限度とする貸付金に対し年1%以内の割合で算出した額
愛媛県信用保証協会の信用保証料負担金 (令和5年度分)	令和 5 年度 ） 令和 11 年度	宇和島市中小企業振興資金融資制度(以下「本制度」という。)における当該年度の保証債務平均残高に通常の適用保証料率(基本料率から所定の割引を行った後の料率)から本制度の保証料率引き下げにより引き下げられた差率を乗じて算出された信用保証料減収額の50%相当額
宇和島市中小企業振興資金融資制度補助金交付要綱による信用保証料及び利子補給金 (令和5年度分)	令和 5 年度 ） 令和 11 年度	1件につき5,000千円を限度とする貸付金に対し年1%以内の割合で算出した貸付利子分と信用保証料を合わせて1.85%以内の割合で算出した額
宇和島市小規模事業者経営改善資金利子補給金交付要綱による利子補給金 (令和5年度分)	令和 5 年度 ） 令和 11 年度	1件につき20,000千円を限度とする貸付金に対し10,000千円を利子補給対象資金の限度とし、貸付利率の2分の1以内かつ年1%以内の割合で算出した額
観光振興イベント委託料(令和5年度分)	令和 5 年度 ） 令和 6 年度	千円 24,000
喜佐方公民館整備事業(設計)	令和 5 年度 ） 令和 6 年度	千円 15,000

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分) 970,000 千円

(歳出)

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 13,713,415 千円

(単位:千円)

事業名	当初予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
<b>社会福祉</b>	<b>8,988,299</b>	<b>5,549,257</b>	<b>60,000</b>	<b>418,481</b>	<b>420,000</b>	<b>2,540,561</b>
障害者福祉事業	2,735,395	1,910,629	0	69,187	107,000	648,579
高齢者福祉事業	437,794	0	0	66,000	53,000	318,794
児童福祉事業	2,799,387	1,494,885	40,000	264,294	141,000	859,208
母子福祉事業	415,723	147,243	20,000	6,000	35,000	207,480
生活保護扶助事業	2,600,000	1,996,500	0	13,000	84,000	506,500
<b>社会保険</b>	<b>4,094,410</b>	<b>820,171</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>465,000</b>	<b>2,809,239</b>
介護保険事業	1,708,025	139,968	0	0	223,000	1,345,057
後期高齢者医療事業	1,446,450	267,141	0	0	167,000	1,012,309
国民健康保険事業	939,935	413,062	0	0	75,000	451,873
<b>保健衛生</b>	<b>630,706</b>	<b>5,919</b>	<b>13,000</b>	<b>10,892</b>	<b>85,000</b>	<b>515,895</b>
母子保健事業	50,211	0	0	3,500	7,000	39,711
病院事業	188,535	0	0	0	27,000	161,535
疫病予防対策事業	227,090	0	0	0	32,000	195,090
健康増進対策事業	124,380	1,335	0	0	17,000	106,045
医療提供体制確保事業	40,490	4,584	13,000	7,392	2,000	13,514
<b>合 計</b>	<b>13,713,415</b>	<b>6,375,347</b>	<b>73,000</b>	<b>429,373</b>	<b>970,000</b>	<b>5,865,695</b>

● 令和2年度 《累計 103億3,254万円》

- ① 4月補正(専決) 1,620万円 (令和2年4月 6日 専決)  
◎相談体制(市民・事業者)整備 ◎県単融資に係る利子補給
- ② 5月補正(専決) 75億2,990万円 (5月 1日 専決)  
◎特別定額給付金 ◎子育て世帯への臨時特別給付金
- ③ 5月補正(臨時) 6億8,965万円 (5月12日臨時会)  
◎子育て世帯への応援給付金(市単独) ◎中小企業者等への応援給付金(市単独) など
- ④ 6月補正 1億4,900万円 (6月29日定例会)  
◎路線バス運行補助金の前倒し交付 ◎養殖魚冷凍保管設備整備の支援 など
- ⑤ 6月補正(追加) 8億6,871万円 (6月29日定例会)  
◎ひとり親世帯への給付金 ◎高校・大学生等への応援給付 など
- ⑥ 8月補正(臨時) 4億7,980万円 (8月 5日臨時会)  
◎地域とつながる商品券 ◎観光宿泊促進事業 ◎非接触型検温システム導入 など
- ⑦ 9月補正 2億3,253万円 (9月25日定例会)  
◎市立病院への医療機器等整備 ◎みかんアルバイター確保支援 など
- ⑧ 12月補正 1億1,762万円 (12月18日定例会)  
○市立病院への医療機器等整備 ◎真珠保管施設等整備の支援 など
- ⑨ 12月補正(追加) 5,350万円 (12月18日定例会)  
○ひとり親世帯への給付金(再支給) ◎新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備
- ⑩ 2月補正(専決) 4億2,051万円 (令和3年2月 4日 専決)  
○新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備
- ⑪ 3月補正 7,805万円 (3月 3日定例会)  
△3億 293万円(精算調整)  
○中小企業者等への応援給付金(追加) ○小・中学校への感染防止資材の整備 など

● 令和3年度 《累計 52億2,495万円》

- 当初予算 7億 278万円 (令和3年3月23日定例会)  
◎中小企業者等への応援給付金・家賃支援金 ◎地域とつながる商品券[第2弾] など
- ① 4月補正 1,500万円 (3月23日定例会)  
◎高齢者施設新規入所者等へのPCR検査助成金
- ② 4月補正(専決) 8,500万円 (4月16日 専決)  
◎子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯) ○高齢者福祉施設等PCR検査助成金
- ③ 5月補正(専決) 10億4,200万円 (5月13日 専決)  
◎営業時間短縮等協力金 ◎えひめ版応援金 ○ワクチン接種体制整備
- ④ 6月補正 2億4,915万円 (6月28日定例会)  
○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外) ・路線バス補助金 など
- ⑤ 6月補正(追加) 7,600万円 (6月28日定例会)  
◎生活困窮者自立支援金
- ⑥ 9月補正(臨時) 1億5,500万円 (9月21日臨時会)  
◎えひめ版応援金[第2弾]



- ⑦ 9月補正 5億9,080万円 (10月29日定例会)  
 △3億6,323万円 (精算調整)  
 ◎地域とつながる商品券[第3弾] ◎感染対策推進奨励金 など
- ⑧ 12月補正 2億 647万円 (12月20日定例会)  
 ○ワクチン追加接種体制の整備 ◎子どもの居場所確保緊急対策 など
- ⑨ 12月補正(追加) 4億6,000万円 (12月20日定例会)  
 ◎子育て世帯への臨時特別給付金
- ⑩ 12月補正(追加2) 4億5,500万円 (12月20日定例会)  
 ○子育て世帯への臨時特別給付金(追加給付分)
- ⑪ 1月補正(専決) 14億4,200万円 (令和4年1月 7日 専決)  
 ◎住民税非課税世帯等への臨時特別給付金
- ⑫ 2月補正(臨時) 2億8,320万円 (2月 4日臨時会)  
 ◎子育て世帯への臨時特別給付金(市独自分) ◎大学生等生活応援給付金 など
- ⑬ 3月補正 8,718万円 (3月 2日定例会)  
 △2億6,140万円 (精算調整)  
 ◎ワクチン接種体制の整備(追加接種前倒し・小児接種) ◎保育士等の処遇改善 など

● 令和4年度 《累計 31億6,771万円》

- 当初予算 9億6,141万円 (令和4年3月22日定例会)  
 ワクチン接種体制の整備(追加接種・小児接種) ◎地域とつながる商品券[第4弾] など
- ① 6月補正(初日採決分) 2億2,800万円 (6月 7日定例会)  
 ○子育て世帯生活支援特別給付金 ○住民税非課税世帯等への臨時特別給付金
- ② 6月補正 2億7,930万円 (6月28日定例会)  
 ○ワクチン接種体制の整備(4回目接種) ○生活困窮者自立支援金 など
- ③ 6月補正(追加) 5億5,000万円 (6月28日定例会)  
 ◎地域とつながる商品券[第5弾] ◎こども応援券の給付 ◎給食食材高騰対策
- ④ 9月補正 3億4,400万円 (9月28日定例会)  
 ○ワクチン接種体制の整備(4回目接種対象者の拡大・オミクロン株対応ワクチンの接種) など
- ⑤ 9月補正(追加) 3,000万円 (9月28日定例会)  
 ◎肥料・畜産配合飼料価格高騰対策支援事業補助金
- ⑥ 9月補正(追加2) 6億7,600万円 (9月28日定例会)  
 ◎住民税非課税世帯等への電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 など
- ⑦ 12月補正 3億9,395万円 (12月19日定例会)  
 ◎水道基本料金減免 ◎養魚配合飼料価格高騰対策支援事業補助金 など
- ⑨ 3月補正 4,061万円 (令和5年3月定例会)  
 △3億3,556万円 (精算調整)  
 ◎指定管理事業に対する補てん ○地域とつながる商品券[第5弾](追加計上) など

● 令和5年度 《累計 5億8,155万円》

- 当初予算 5億8,155万円 (令和5年3月定例会)  
 ◎地域とつながる商品券[第6弾] ◎エネルギー価格高騰対策支援金 など

## 【参考】SDGs17の目標

No.	アイコン	SDGs区分	内容
1		①貧困	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。 (例)生活困窮支援策の検討、子育て支援の充実
2		②飢餓	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。 (例)持続可能な農業、栄養改善
3		③保健	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。 (例)健康づくりの支援、医療体制の整備・運用、災害時用配慮者への取組
4		④教育	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。 (例)教育基盤の整備、歴史的・文化的財産の保存・継承・活用
5		⑤ジェンダー	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う。 (例)ジェンダー平等
6		⑥水・衛生	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。 (例)安全な水の提供、生活排水処理の推進
7		⑦エネルギー	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。 (例)再生可能エネルギーの導入
8		⑧成長・雇用	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。 (例)産業に必要な人材の育成・確保、働きやすい環境の整備
9		⑨イノベーション	強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。 (例)生産性の向上及び持続可能な経営の確保
10		⑩不平等	各国内及び各国間の不平等を是正する。 (例)人権教育・啓発活動の推進
11		⑪都市	包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。 (例)安心安全な交通インフラ・住環境の整備、魅力向上による移住・定住の促進、災害リスク管理
12		⑫生産・消費	持続可能な生産消費形態を確保する。 (例)観光資源の整備、廃棄物の削減
13		⑬気候変動	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。 (例)地球温暖化対策、自然災害対策
14		⑭海洋資源	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。 (例)持続可能な水産業、海洋汚染防止
15		⑮陸上資源	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。 (例)持続可能な林業、生物多様性の保全
16		⑯平和	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。 (例)犯罪減少、地域の防犯力強化
17		⑰実施手段	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。 (例)官民・市民社会の連携、持続可能な地域づくりの推進、DX推進、事務事業推進に係る職員の人材育成